

横浜みどりアップ計画について

横浜みどりアップ計画については、平成 21 年度から、横浜みどり税を財源の一部として積極的に活用し推進しています。平成 26 年度からは、それまでの取組の成果や課題等を踏まえ策定した新たな 5 か年計画に取り組んでいます。

平成 27 年度の実績及び市民認知度調査について報告します。

1 平成 27 年度の主な事業の実績

平成 27 年度は、計画の二年目となり、重点的に取り組むとしている「3つの柱」と「効果的な広報」について、おおむね順調に進めることができました。

- (1) 「市民とともに次世代につなぐ森を育む」取組では、多くの土地所有者の方々の理解と協力を得ながら、計画の根幹である樹林地の確実な保全を進めるとともに、市民の方々と協働して良好な森を育成するための取組や、市民の方々が森に関わるきっかけとなるような様々なイベントを開催するなど森の情報発信を進めました。
- (2) 「市民が身近な農を感じる場をつくる」取組では、良好な農景観を保全するため、水田の保全や地域の農地を管理する団体に対する支援等を行うとともに、市民が身近に農とふれあう場づくりや企業等と連携した地産地消の取組を進めました。
- (3) 「市民が実感できる緑をつくる」取組では、市民との協働により地域にふさわしい緑を創出する取組を進めるとともに、みなとみらい 2 1 地区から山下地区を中心とした都心臨海部で、緑花による魅力・賑わいづくりを進めました。
- (4) 「効果的な広報の展開」では、市民の皆様のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、様々な媒体・手法を用いて、計画や取組実績の周知や PR を行いました。

(1) 市民とともに次世代につなぐ森を育む

◆緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

◇緑地保全制度に基づく地区指定による樹林地の保全

土地所有者ができるだけ樹林地を持ち続けられるよう、固定資産税の減免などの優遇措置の適用や維持管理などの負担軽減が可能となる緑地保全制度の指定を進め、樹林地を保全しました。

<指定実績>

平成27年度目標 新規指定面積：100ha

【合計】		102.5ha		
制度名	指定済み		備考	
	地区数	面積		
内訳	特別緑地保全地区	37地区 (うち、既存地区の拡大8地区)	62.5ha	<ul style="list-style-type: none"> ○新規指定 ・東寺尾六丁目南地区、馬場五丁目地区(鶴見区) ・羽沢町綿打地区、三枚町矢崎地区、菅田町南出戸地区(神奈川区) ・野庭町地区(港南区) ・今井町見立橋地区、境木本町地区、上菅田町金草沢東地区、仏向町地区(保土ヶ谷区) ・上川井町露木谷地区、川井本町、都岡町地区(旭区) ・関ヶ谷地区、富岡東五丁目地区、大道二丁目地区(金沢区) ・三保町杉沢地区、北八朔町中地区、北八朔町南地区、十日市場町笹山地区、長津田町深田地区(緑区) ・元石川町平崎地区、元石川町平崎北地区、鉄町稻荷谷戸地区、奈良町宮ノ谷地区(青葉区) ・上郷町瀬上地区(栄区) ・新橋町地区、岡津町金堀谷地区(泉区) ・本郷三丁目地区(瀬谷区) ○拡大指定 ・菅田町堀上地区、三枚町牛道根地区、菅田町出戸谷地区(神奈川区) ・市沢町地区、上白根町小池地区(旭区) ・三保地区(旭区、緑区) ・大曾根台地区(港北区) ・恩田東部地区(青葉区)
	市民の森	新規指定0地区 既存地区の指定拡大9地区	4.6ha	既存地区の指定拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・南本宿市民の森(旭区) ・峯市民の森、氷取沢市民の森(磯子区) ・釜利谷市民の森、富岡東三丁目市民の森(金沢区) ・(仮称)池辺市民の森(都筑区) ・(仮称)名瀬・上矢部市民の森(戸塚区) ・瀬上市民の森、上郷市民の森(栄区)
	緑地保存地区	契約件数28契約	9.4ha	<ul style="list-style-type: none"> ・26年8月契約(11契約) ・26年12月契約(3契約) ・27年3月契約(14契約)
	源流の森保存地区	契約件数50契約	23.9ha	<ul style="list-style-type: none"> ・26年8月契約(15契約) ・26年12月契約(19契約) ・27年3月契約(16契約)
	寄附受納等	10地区	2.1ha	【寄附緑地】1.6ha 【地区計画緑地保全】0.5ha

◇土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

特別緑地保全地区の指定地等で、所有者に不測の事態等が発生し、市へ土地の買入れ申し出があった場合に、条件が整った全ての申し出に対応しました。

<買取り実績>

平成27年度 買取り見込面積：約19.7ha

【 合 計 】	38地区 22.9ha	
制度名	地区名	区名
近郊緑地特別保全地区 (2地区)	円海山地区、大丸山地区	磯子区、金沢区
特別緑地保全地区 (28地区)	東寺尾六丁目地区、獅子ヶ谷・師岡地区	鶴見区
	今井町多子谷地区、今井町美立橋地区	保土ヶ谷区
	上川井町大貫谷地区、上川井町堀谷地区 上白根町小池地区、川島町二ノ沢地区 善部町地区、南本宿地区	旭区
	朝比奈地区	金沢区
	小机城址地区、綱島地区	港北区
	北八朔町中地区、三保町杉沢地区 三保町東谷地区	緑区
	恩田東部地区、恩田町番匠谷地区 鉄町富士塚台地区、寺家地区、元石川町平崎地区	青葉区
	池辺町滝ヶ谷戸地区	都筑区
	下倉田町地区	戸塚区
	上郷・中野地区、公田・荒井沢地区	栄区
	和泉町早稲田地区、鍋屋地区	泉区
	本郷三丁目地区	瀬谷区
市民の森等 (8地区)	東寺尾ふれあいの樹林	鶴見区
	南本宿市民の森	旭区
	富岡東三丁目市民の森	金沢区
	綱島市民の森	港北区
	深谷市民の森、舞岡ふるさとの森	戸塚区
	瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林	瀬谷区

(2) 市民が身近に農を感じる場をつくる

◆様々なニーズに合わせた農園の開設

◇市民農園の開設支援

農家から指導を受けながら栽培から収穫までを楽しめる農園や、利用者が自由に農作業を楽しめる農園など、様々なニーズに合わせた農園を開設するための支援を進め、市民が身近に農体験を行う場の拡充に取り組みました。

平成 27 年度目標 開設支援面積 : 1.2ha

【 合 計 】	2.2ha 18か所	
区 名	面積 (ha)	か所数
旭区	0.34	1
磯子区	0.06	1
港北区	0.22	1
緑区	0.11	2
青葉区	0.41	5
都筑区	0.07	1
戸塚区	0.54	4
泉区	0.46	3

◇収穫体験農園の開設支援

野菜の収穫や果実のもぎとりなどを気軽に体験することができる収穫体験農園の開設に必要な施設整備を支援しました。

平成 27 年度目標 開設支援面積 : 2.5ha

【 合 計 】	1.0ha 11か所	
区 名	面積 (ha)	か所数
神奈川区	0.08	1
旭区	0.17	2
港北区	0.09	1
緑区	0.10	1
都筑区	0.06	2
戸塚区	0.23	1
泉区	0.29	3

今後については、農園開設をイメージしやすいよう、着実な事業実施のため、すでに収穫体験農園を開設している農家の成功事例を紹介するなど、関係農家へPRをしていきます。

◆農景観を良好に維持する取組の支援

◇共同利用設備の整備

剪定枝堆肥化に必要な機械設備の導入に対して助成を行いました。

平成 27 年度目標 整備件数：5 件

実 績 【整備件数：1 件】	
保土ヶ谷区仏向町	1 件

今後については、堆肥散布機を使用しない場合も助成対象とするなど事業内容の見直し（※）を行ったことを、引き続き広報等を通じて、関係農家へPR していきます。

※事業内容の見直し

堆肥を畑等に効率よく散布するための堆肥散布機の導入を必須としていましたが、27 年度の途中から、散布機を使用しなくとも散布が可能な場合は、不要としました。

◆市民や企業と連携した地産地消の展開

◇企業等との連携の推進

企業等との連携により市内産農畜産物を使用した新商品の開発やマルシェの開催等を行い、市内産農畜産物のPR や市民が身近に農を感じる場・機会の拡充を図りました。

平成 27 年度目標 連携件数：5 件

連 携 実 績 【連携件数：8 件】	
東日本旅客鉄道(株) 横浜支社との連携による横浜産トマトソースを使った新商品の企画・PR	6～8 月
山崎製パン(株) 横浜第二工場との連携による横浜ビーフを使った新商品の企画・PR	9～10 月
(株)そごう・西武 そごう横浜店との連携による横浜産リンゴを使った新商品の企画	9～10 月
みなとみらい地区ホテル等との連携による食と農の祭典の開催	11 月
(株)ミツハシとの連携による横浜産米の販売	9 月
(株)代官山ワークス等との連携による「横浜北仲マルシェ」への市内農家の参加	1～3 月
(株)横浜赤レンガとの連携によるイベント「ストロベリーフェスティバル」における横浜産イチゴの販売	2 月
(株)横浜赤レンガとの連携によるイベント「鍋小屋 2016」における市内産春菊・シイタケの使用	2 月

(3) 市民が実感できる緑をつくる

◆地域緑のまちづくり

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を進めました。

<地区の状況>

平成27年度目標 地域緑化推進事業：28地区

【合計】 26地区					
		地区名	区名	地区名	区名
内訳	27年度 新規推進地区 【4地区】	東本郷	緑区	霧の里	緑区
		上星川	保土ヶ谷区	初黄・日ノ出町	中区
	26年度 着手地区 【6地区】	洋光台一丁目	磯子区	竹山三丁目	緑区
		六ツ川・永田	南区	金沢文庫すずらん通り	金沢区
		柿の木台	青葉区	中原三丁目	磯子区
	25年度までに 着手した地区 【16地区】	生麦新子安	鶴見区/神奈川区	錦が丘	港北区
		山手	中区	末広	鶴見区
		馬車道	中区	平楽	南区
		白根台第九	旭区	みなとみらい21 新港	中区
		上白根国際	旭区	牛久保西	都筑区
		名瀬たかの台	戸塚区	北寺尾	鶴見区
		上飯田	泉区	みなとみらい21 横浜駅東口・中央	西区
	みなとみらい21 中央	西区	湘南桂台	栄区	

◆都心臨海部の緑花による賑わいづくり

都心臨海部の都市公園、港湾緑地、街路樹などを中心に、質の高い緑や花の整備と管理を集中的に展開し、街の魅力形成・賑わいづくりにつなげます。

<都心臨海部の緑花整備・維持管理 対象か所一覧>

平成27年度目標 推進

対象か所	整備	維持管理
山下公園	○	○
港の見える丘公園	○	○
横浜公園	○	—
グランモール公園	—	○
元町公園（西洋館含む）	○	—
日本大通り・山下公園通り	（設計）	—
東横線跡地（一部区間）	（設計）	—
港湾緑地	象の鼻パーク等	（設計）
	新港中央広場	—

◆民有地における緑化の助成

◇緑化の助成

法令等に定める基準以上の緑化を行う市民・事業者に対し、屋上等の緑化費用の一部に助成しました。

緑の少ない、鶴見区、神奈川区、西区、中区及び南区における、公開性や視認性のある緑化について、地面緑化や、維持管理費用も助成の対象としています。

平成27年度目標 助成件数：13件

実 績 【助成件数：5件】	
共同住宅兼事務所の地面緑化（鶴見区）	1件
共同住宅における地面緑化（鶴見区）	1件
共同住宅兼事務所における屋上緑化（神奈川区）	1件
共同住宅における屋上緑化（西区）	1件
1戸建て住宅における屋上緑化（都筑区）	1件

今後については、制度利用者が、建築物の緑化をイメージしやすいよう、助成事例等を窓口やホームページで紹介することや、建築物の新築の際に、直接、制度のご案内をするなど、制度がより利用されるよう、広報を充実させます。

(4) 効果的な広報の展開

◆計画の周知や実績報告

横浜みどりアップ計画の広報事業では、財政局や区役所とも連携し、様々な媒体・手法を用いて、計画や取組実績の周知やPRを行いました。

平成27年度は、親しみやすいマスコットキャラクターである「横浜みどりアップ葉っぱー」を制作し、様々な場面で活用することで、「横浜みどりアップ計画」に関心を持っていただけるよう、広報を進めました。



ア 広報誌等

○広報よこはま

- ・市版 はま情報4月号、特集ページ9月号

(平成26年度の実績、10・11月のみどりアップ月間の告知など)

- ・区版 神奈川区版7月号、鶴見区版7月号、瀬谷区版7月号、港北区版8月号、戸塚区版9月号・3月号、旭区版10月号、緑区版8～3月号(連載コラム)

○平成26年度実績概要リーフレットを作成し(14万部)、全戸回覧・公共施設等で配布

イ イベント

○「よこはま花と緑の春フェア」パネル展示による計画PR、苗木配布

○「環境行動フェスタ」ステージで横浜みどりアップのマスコットキャラクター「横浜みどりアップ葉っぱー」をお披露目、みどりアップ計画の取組を紹介

○「農と緑のふれあい祭り」パネル展示による計画PR、収穫体験、地産地消の紹介、クラフト教室

○「子どもアドベンチャー」クラフト教室を実施

○「よこはま食と農の祭典」横浜の農の紹介・野菜の直売、地産地消の取組のPR

○「よこはま森の楽校」みどりに親しむワークショップを市内の大学生などが実施

○各区区民まつりでの計画のPR、クラフト教室

○森や公園を使ったウォーキングイベント

○動物園でのイベント パネル展示、クイズ、苗木配布など



【写真】環境行動フェスタ2015の様子

ウ 交通広告

○パートラッピングバス・市営地下鉄及び私鉄各線の車内ポスターなど交通広告を実施し、計画やみどりアップ月間をPR



【写真】パートラッピングバス

エ その他

○プロモーションビデオの制作

○市庁舎など公共施設等での横断幕によるPR

○市のホームページでの計画内容・実績の公表、ラジオやTwitter、メールマガジンでのイベント情報の提供

○事業実施場所での現地表示

○図書館や市庁舎市民広間での展示を通じたPR

○マスコットキャラクターを活用したPR

(5) 横浜みどりアップ計画市民推進会議

横浜みどりアップ計画の推進に向け、施策・事業の評価・提案と市民への情報提供を市民参加の組織により行いました。

<開催概要>

会議・活動	主な内容
第22回市民推進会議 (5月1日)	<ul style="list-style-type: none">・市民推進会議平成26年度報告書(案)について・横浜みどりアップ計画の平成27年度事業内容について・市民推進会議の平成27年度の取組について
第14回調査部会 (9月7日)	<ul style="list-style-type: none">・横浜自然観察の森におけるウェルカムセンターの視察・小学生向け宿泊体験学習の視察・意見交換
第15回調査部会 (11月14日)	<ul style="list-style-type: none">・鶴見区東寺尾の樹林、農園付公園、鶴見区北寺尾の緑化、中区新港の緑化の現地調査・施設管理者、地域緑のまちづくり団体等へのヒアリング・意見交換
第23回市民推進会議 (2月5日)	<ul style="list-style-type: none">・横浜みどりアップ計画の進捗状況について・市民推進会議の平成27年度報告書について・広報・見える化部会開催のイベントについて
施策別専門部会	<ul style="list-style-type: none">・「森を育む」施策の評価・提案について(3月8日)・「農を感じる」施策の評価・提案について(2月25日)・「緑をつくる」施策の評価・提案について(3月4日)
広報・見える化部会	<ul style="list-style-type: none">・広報誌「みどりアップQ」(第4・5・6号、別冊(子ども版))について(5月20日)(9月4日)(1月22日)(2月16日)・子どもフォーラムの開催(3月12日)
広報誌の発行 (7月、11月、3月)	<ul style="list-style-type: none">・広報誌「みどりアップQ」を公共施設等(約600か所)で配布

2 市民認知度調査

効果的な広報の取組の一環として、27年度に実施した『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』の結果についてご報告します。

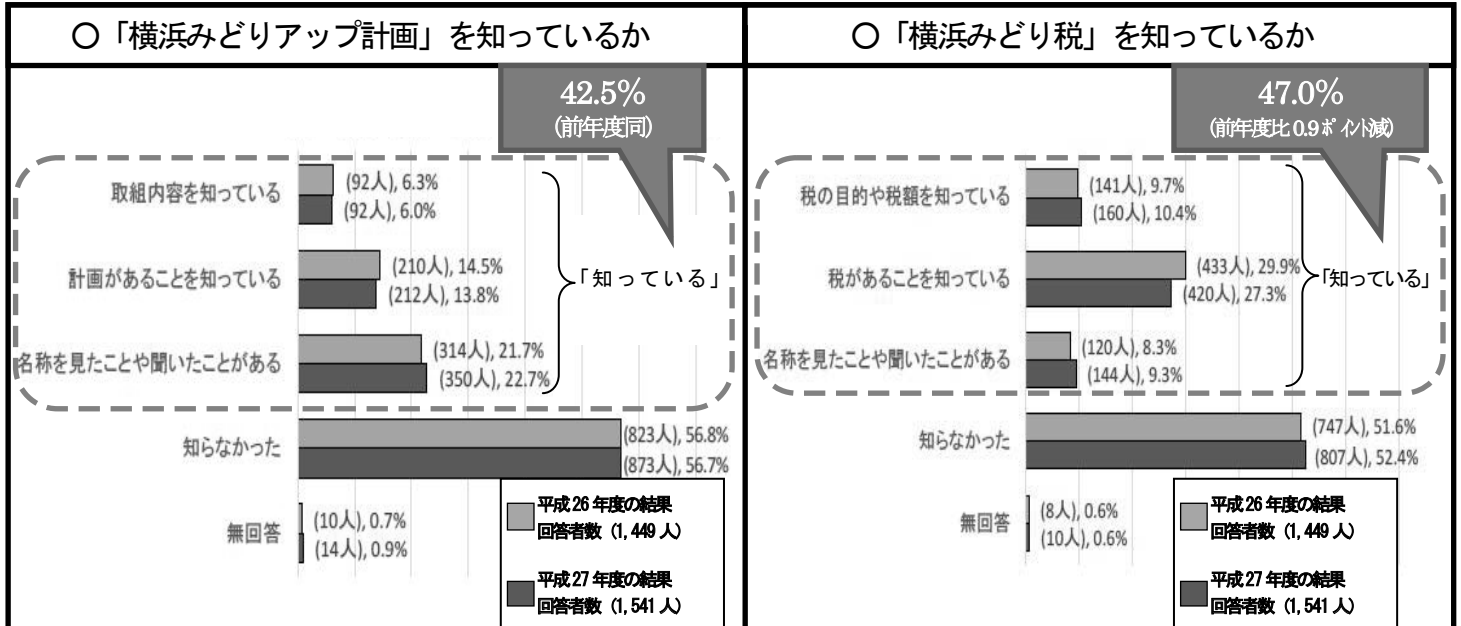
(1) 調査の概要

- 目的 「横浜みどりアップ計画」及び「横浜みどり税」を市民の皆様にご存知いただくための広報の方法や、市民の皆様のご意見の取組への関心を検証し、今後の取組及びその広報を検討する基礎資料とすること
- 調査対象 市民5,000人（住民基本台帳から無作為に抽出した満20歳以上の市民）
- 実施期間 平成27年11月27日（金）から12月18日（金）まで
- 回収数等 1,541票（回収率30.8%）
- 設問 「横浜みどりアップ計画を知っているか」「横浜みどり税を知っているか」「何で知ったか」「市の情報を得る手段」など10問

(2) 主な調査結果

- 「横浜みどりアップ計画を知っているか」…「計画があることを知っている」など：42.5%
- 「横浜みどり税を知っているか」…「税があることを知っている」など：47.0%
- 「何で知ったか」…「広報よこはま等の広報紙」：50.2%
- 「市の情報を得る手段」…「広報よこはま等の広報紙」：72.2%
…「自治会・町内会の回覧」：41.5%
- 「効果的だと思われる広報の仕方(自由意見)」…上位意見は「交通広告」、「イベント開催」、「広報よこはま」、「教育」

【26年度調査結果との比較】



(3) 今後の対応等


今年度末から開催される「全国都市緑化よこはまフェア」で取組、成果をPRするとともに、引き続き「広報よこはま」「自治会・町内会の回覧」「交通広告」の活用や、新たに制作したプロモーションビデオによる広報、27年度に制作したマスコットキャラクター「横浜みどりアップ葉っぱー」をイベントなどに活用したPRに取り組んでいきます。

本調査については、28年度以降も毎年度実施します。

3 平成28年度事業目標

〔「横浜みどりアップ計画（計画期間：平成26-30年度）平成28年度事業目標（参考資料3）参照〕

横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）
平成 27 年度事業目標及び事業実績

 **取組の柱 1：市民とともに次世代につなぐ森を育む**

※ 平成 27 年度執行見込額：平成 28 年 4 月末現在の数値

取組 番号	施策方針/ 事業・取組	平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	平成 27 年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5 か年の目標 [26、27 年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
施策 1：樹林地の確実な保全の推進						
①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取事業						
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取	緑地保全制度による新規指定面積：100ha 買取見込面積：19.7ha	新規指定面積：102.5ha 買取面積：22.9ha	6,331	(1,143)	新規指定：500ha [2か年実績累計：204.2ha] ※買取想定面積：108ha [2か年実績累計：41.1ha]
施策 2：良好な森を育成する取組の推進						
②生物多様性・安全性に配慮した森づくり事業						
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	ガイドライン等を活用した維持管理：推進 《対象：市民の森、ふれあいの樹林等、まとまった樹林のある公園》	ガイドライン等を活用した維持管理 (樹林地) 121 か所 (公園) 14 か所	614	(418)	ガイドライン等を活用した維持管理：推進
		保安全管理計画の策定 樹林地：3か所 公園：3か所	保安全管理計画の策定 樹林地：3か所 公園：3か所			保安全管理計画の策定 樹林地：15か所 [2か年実績累計：6か所] 公園：10か所 [2か年実績累計：8か所]

※ 平成 27 年度執行見込額：平成 28 年 4 月末現在の数値

取組 番号	施策方針/ 事業・取組	平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	平成 27 年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5 か年の目標 [26、27 年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
3	指定された樹林地における維持管理の支援	樹林地維持管理助成：130 件	樹林地維持管理助成：103 件			樹林地維持管理助成：650 件 [2 か年実績累計：235 件]
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	法面の整備：2 か所	法面の整備： 施工中 2 か所 整備 3 か所			法面の整備：10 か所 [2 か年実績累計： 施工中：2 か所 整備：3 か所]
5	間伐材の有効利用	チップターの貸出し：推進	チップターの貸出し：11 回			チップターの貸出し：推進
③森を育む人材の育成事業						
6	森づくりを担う人材の育成	森づくり活動団体（個人）の育成等：推進 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PR の充実：推進	研修の実施：14 回 森づくりボランティア等へニュースレターを発行：4 回	12	(12)	森づくり活動団体（個人）の育成等：推進 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PR の充実：推進
7	森づくり活動団体への支援	森づくり活動団体への支援 (樹林地)：10 団体 (公園)：10 団体	森づくり活動団体への支援 (樹林地)：23 団体 (公園)：9 団体			森づくり活動団体への支援 (樹林地)：延べ 50 団体 [2 か年実績累計：45 団体] (公園)：延べ 50 団体 [2 か年実績累計：16 団体]

※ 平成 27 年度執行見込額：平成 28 年 4 月末現在の数値

取組 番号	施策方針/ 事業・取組	平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	平成 27 年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5 か年の目標 [26、27 年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
施策 3：森と市民とをつなげる取組の推進						
④市民が森に関わるきっかけづくり事業						
8	森の楽しみづ くり	イベント実施及 び広報活動 イベント等の実 施：36 回	イベント実施及 び広報活動 イベント等の実 施：132 回(イ ベント等 41 回 クラフト 教室等 91 回)	59	(21)	イベント実施及 び広報活動 イベント等の実 施：180 回 [2 か年実績累計 ：239 回]
9	森に関する情 報発信	市民の森・ふれあ いの樹林ガイド マップ作成： 推進	市民の森・ふれ あいの樹林ガイ ドマップ作成： 2 地域			市民の森・ふれ あいの樹林ガイ ドマップ作成： 新規に指定され た市民の森等を 対象に作成
		ウェルカムセン ター（5 館）運 営：推進	ウェルカムセン ター 5 館運営： 推進			ウェルカムセン ター（5 館）の 運営：推進

取組の柱2：市民が身近に農を感じる場をつくる

※ 平成27年度執行見込額：平成28年4月末現在の数値

取組番号	施策方針/ 事業・取組	平成27年度 事業目標	平成27年度 事業実績	平成27年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5か年の目標 [26、27年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
施策1：農に親しむ取組の推進						
①良好な農景観の保全事業						
10	水田の保全	水田保全承認面積： 累計 121ha 水源確保施設整備： 2か所	水田保全承認面積： 累計 120.1ha 水源確保施設整備： 1か所	164	(83)	水田保全承認面積： 累計 125ha [2か年実績累計： 120.1ha] 水源確保施設整備： 10か所 [2か年実績累計： 2か所]
11	特定農業用施設保全契約の締結	制度運用	契約の締結： 14件			制度運用
12	農景観を良好に維持する取組の支援	良好に維持されている農地の面積： 710ha	良好に維持されている農地の面積： 718.0ha			良好に維持されている農地の面積： 680ha [2か年実績累計： 718.0ha]
		田園景観保全水路整備： 1地区	田園景観保全水路整備： 2地区			田園景観保全水路整備： 5地区 [2か年実績累計： 3地区]
		共同利用設備の整備： 5件	共同利用設備の整備： 1件	共同利用設備の整備： 25件 [2か年実績累計： 3件]		
13	多様な主体による農地の利用促進	長期貸付開始農地： 4.2ha (累計 68.5ha)	長期貸付開始農地： 10.6ha (累計 77.0ha)	長期貸付開始農地： 80ha [2か年実績累計： 77.0ha]		

取組 番号	施策方針/ 事業・取組	平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	平成 27 年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5 か年の目標 [26、27 年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
②農とふれあう場づくり事業						
14	様々なニーズ に合わせた農 園の開設	様々な市民ニ ーズに合わせた農 園の開設:5.1ha	様々な市民ニ ーズに合わせた農 園の開設:4.6ha	603	(63)	様々な市民ニ ーズに合わせた農 園の開設： 25.8ha [2か年実績累計 ：10.3ha]
		収穫体験農園の 開設支援:2.5ha	収穫体験農園の 開設支援:1.0ha			収穫体験農園の 開設支援： 12.5ha [2か年実績累計 ：2.5ha]
		市民農園の開設 支援：1.2ha	市民農園の開設 支援：2.2ha			市民農園の開設 支援：6.0ha [2か年実績累計 ：5.0ha]
		農園付公園の整 備： 2 か所（1.4ha）	農園付公園の整 備： 2 か所（1.4ha）			農園付公園の整 備：7.3ha [2か年実績累計 ：5 か所(2.8ha)]
15	市民が農を楽 しみ支援する 取組の推進	横浜ふるさと村、 恵みの里で農体 験教室などの実 施：100 回	横浜ふるさと村、 恵みの里で農体 験教室などの実 施： 89 回			横浜ふるさと 村、恵みの里で 農体験教室など の実施：500 回 [2か年実績累計 ：183 回]
		めぐりツアーの 開催：4 回	めぐりツアーの 開催：3 回			めぐりツアーの 開催：20 回 [2か年実績累計 ：6 回]
		農ある地域づく り協定： 2 件	実施地区：2 件			農ある地域づく り協定：4 件 [2か年実績累計 ：2 件]
		農体験講座： 5 回	農体験講座： 5 回			農体験講座： 25 回 [2か年実績累計 ：10 回]

取組 番号	施策方針/ 事業・取組	平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	平成 27 年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5 か年の目標 [26、27 年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
施策 2：地産地消の推進						
③身近に感じる地産地消の推進事業						
16	地産地消にふ れる機会の拡 大	直売所等の支援： 10 件	直売所等の支援： 11 件	36	(-)	直売所等の支 援：52 件 [2 か年実績累計 ：15 件]
		青空市運営支援： 5 件	青空市運営支援： 5 件			青空市運営支 援：25 件 [2 か年実績累計 ：9 件]
		緑化用植物の 生産・配布： 24,500 本	緑化用植物の 生産・配布： 26,108 本			緑化用植物の生 産・配布： 125,000 本 [2 か年実績累計 ：53,641 本]
		情報発信・PR 活 動：推進	情報発信・PR 活 動：推進			情報発信・PR 活 動：推進
④市民や企業と連携した地産地消の展開事業						
17	地産地消を広 げる人材の育 成	はまふうどコン シェルジュの活 動支援：20 件	はまふうどコン シェルジュの活 動支援：22 件	7	(-)	はまふうどコン シェルジュの活 動支援：100 件 [2 か年実績累計 ：36 件]
		フォーラムの開 催：1 回	フォーラムの開 催：1 回			フォーラムの開 催：5 回 [2 か年実績累計 ：2 回]
18	市民や企業等 との連携	企業等との連 携：5 件	企業等との連 携：8 件			企業等との連 携：50 件 [2 か年実績累計 ：13 件]
		ビジネス創出支 援：5 件	ビジネス創出支 援：5 件			ビジネス創出支 援：25 件 [2 か年実績累計 ：5 件]
		学校給食での市 内産農産物の利 用促進：推進	学校給食での市 内産農産物の利 用促進：推進			学校給食での市 内産農産物の利 用促進：推進



取組の柱3：市民が実感できる緑をつくる

※ 平成27年度執行見込額：平成28年4月末現在の数値

取組番号	施策方針/ 事業・取組	平成27年度 事業目標	平成27年度 事業実績	平成27年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5か年の目標 [26、27年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
施策1：市民が実感できる緑を創出する取組の推進農に親しむ取組の推進						
①民有地での緑の創出事業						
19	民有地における緑化の助成	緑化の助成： 13件	緑化の助成：5件 (うち拡充部分 の助成：2件)	28	(15)	緑化の助成： 65件 [2か年実績累計： 10件]
20	建築物緑化保全契約の締結	制度運用	緑化保全契約締結：7件			制度運用
21	名木古木の保存	推進	新規指定：17本 維持管理の助成：47本			推進
22	人生記念樹の配布	苗木の配布： 8,000本	苗木の配布： 7,865本			苗木の配布： 40,000本 [2か年実績累計： 15,617本]
②公共施設・公有地での緑の創出事業						
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理	緑の創出： 16か所	緑の創出： 22か所	691	(491)	緑の創出： 58か所 [2か年実績累計： 38か所]
		創出した緑の維持管理：推進	創出した緑の維持管理：69件			創出した緑の維持管理：推進
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出	事業推進：1か所	事業推進：1か所			事業推進：5か所 [2か年実績累計 事業推進：1か所]
25	いきいきとした街路樹づくり	18区で推進	18区で推進	18区で推進		

取組 番号	施策方針/ 事業・取組	平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	平成 27 年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5 か年の目標 [26、27 年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
施策 2：緑を楽しむ市民の盛り上げりを醸成する取組の推進						
③市民協働による緑のまちづくり事業						
26	地域緑のまち づくり	地域緑化推進事 業：28 地区	地域緑化推進事 業：26 地区	151	(151)	地域緑化推進事 業：46 地区 [2 か年実績累計 ：26 地区]
		(新規 6 地区、 継続 22 地区)	(新規 4 地区、 継続 2 地区)			
④子どもを育む空間での緑の創出事業						
27	保育園・幼稚 園・小中学校 での緑の創出	緑の創出： 20 か所	緑の創出： 32 か所	64	(9)	緑の創出： 100 か所 [2 か年実績累計 ：82 か所]
		芝生等の維持管 理：推進	芝生等の維持管 理：推進			芝生等の維持管 理：推進
⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業						
28	都心臨海部の 緑花による賑 わいづくり	都心臨海部で推 進	都心臨海部の緑 花：4 か所	519	(193)	都心臨海部で推 進
		緑花の維持管 理：推進	緑花の維持管 理：4 か所			緑花の維持管 理：推進



効果的な広報の展開

※ 平成 27 年度執行見込額：平成 28 年 4 月末現在の数値

取組 番号	施策方針/ 事業・取組	平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	平成 27 年度執行見込額 [百万円]※		【参考】 5 か年の目標 [26、27 年度の 実績累計]
				総額	横浜 みどり税 充当額	
①市民の理解を広げる広報の展開						
29	計画の周知や 実績報告	各戸に届く広報 よこはまの特集 ページの利用	広報よこはま 9 月号特集ページ 発行	17	(-)	推進
		計画、実績概要の 作成、公共施設等 への配架	実績概要の作 成・配布(6月)			
		電車など交通広 告や各種メディ アの活用	市営交通を中心 とした交通広告 を実施(10・ 11月)			
		市の工事等の現 場に統一的な看 板等を設置	市の工事等の現 場に統一的な看 板等を設置:実施			
		公共施設などで 横断幕等による PR	公共施設などで 横断幕等による PR:実施			
		PR 動画の制作・ 配布	PR 動画の制作・ 配布:配布・活用 中			
		マスコットキャ ラクターの作 成・活用	使用要綱等制定、 デザインパター ン・使用ガイド作 成、印刷物等への 使用、広報用物品 (ぬいぐるみ、エ アブロー人形、ク リアファイル等) 作成			

平成27年度「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」 の広報に関する調査

目次

I. 調査の概要	1
II. 回答者の属性	2
III. 調査結果 概要	4
IV. 「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について	5
設問 1. あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？	5
設問 2. あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？	5
設問 3. 「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？	10
設問 4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？	12
V. 「横浜みどりアップ計画」の取組について	14
設問 5. 「市民とともに次世代につなぐ森を育む」ため取組について	14
設問 6. 「市民が身近に農を感じる場をつくる」ための取組について	16
設問 7. 過去1年間で横浜産の農畜産物（加工品を含む）をどこで購入または味わいましたか？ ...	18
設問 8. 「市民が実感できる緑をつくる」ための取組について	20
設問 9. 緑に関する取組について、現在行っているもの、もしくは今後行ってみたいもの	23
設問 10. 「横浜みどりアップ計画」等について、今後どのような広報の仕方が効果的だと思いますか？ ...	27
VI. 平成26年度調査との比較	29
VII. 広報手法についての分析	35

I. 調査の概要

◆調査目的：「横浜みどりアップ計画」及び「横浜みどり税」を市民の皆様にご存知いただくための広報の方法や、市民の皆様の緑の取組への関心を検証し、今後の取組及びその広報を検討する基礎資料とすることを目的に本調査を実施した。

◆調査対象：市民 5,000 人（住民基本台帳から無作為に抽出した満 20 歳以上の市民）

◆調査方法：郵送配布、郵送回収

◆実施期間：（1）発 送 日：平成27年11月27日（金）

（2）回答期限：平成27年12月18日（金）

◆回 収 数：1,541票（回収率30.8%）

◆集計結果の見方

- ① 図表（グラフ）の中で使用している「n=〇〇」は、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると 100%を超える場合がある。また、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、合計が 100%にならない場合がある。
- ③ 項目をまとめてひとつのカテゴリにする場合、各回答項目の回答者数の合計を基数として百分率（%）を算出している。各回答項目は小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、回答項目の百分率（%）の合計と一致しない場合がある。
- ④ クロス集計表の分析軸に、「無回答」を表記していない場合、合計が全体の基数と一致しない場合がある。

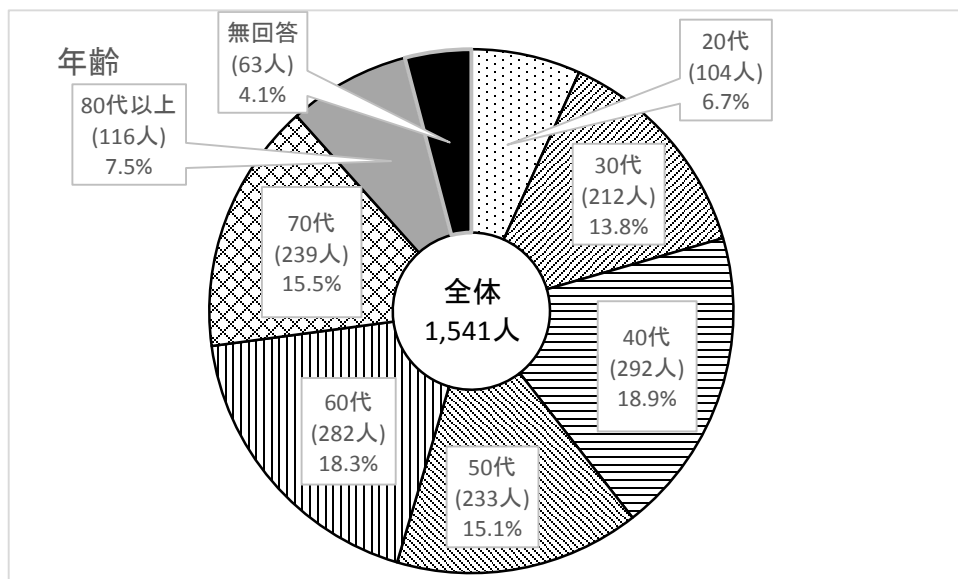
※クロス集計表の表記について

黒の塗りつぶし：選択肢の中で、全体の数値と比べて 10 ポイント以上高い数値の項目については、黒で塗りつぶし、白抜き文字で表記している。

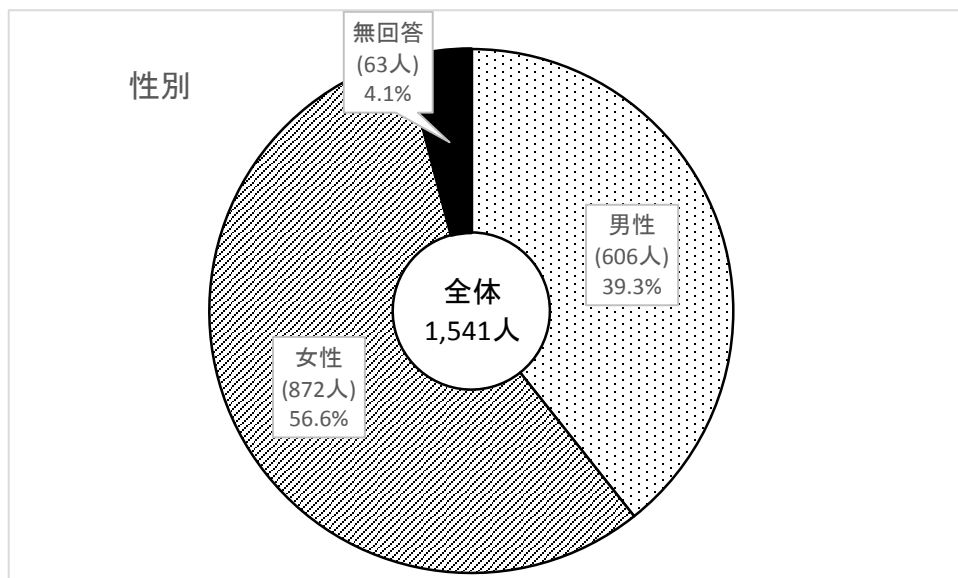
グレーの塗りつぶし：選択肢の中で、全体の数値と比べて 5 ポイント以上高い数値の項目については、グレーで塗りつぶして表記している。

Ⅱ. 回答者の属性

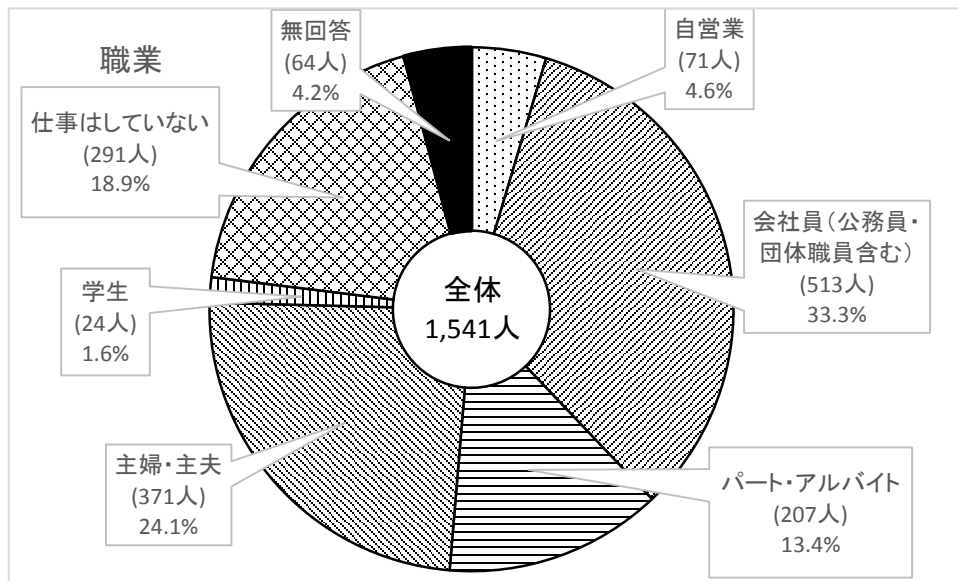
年齢



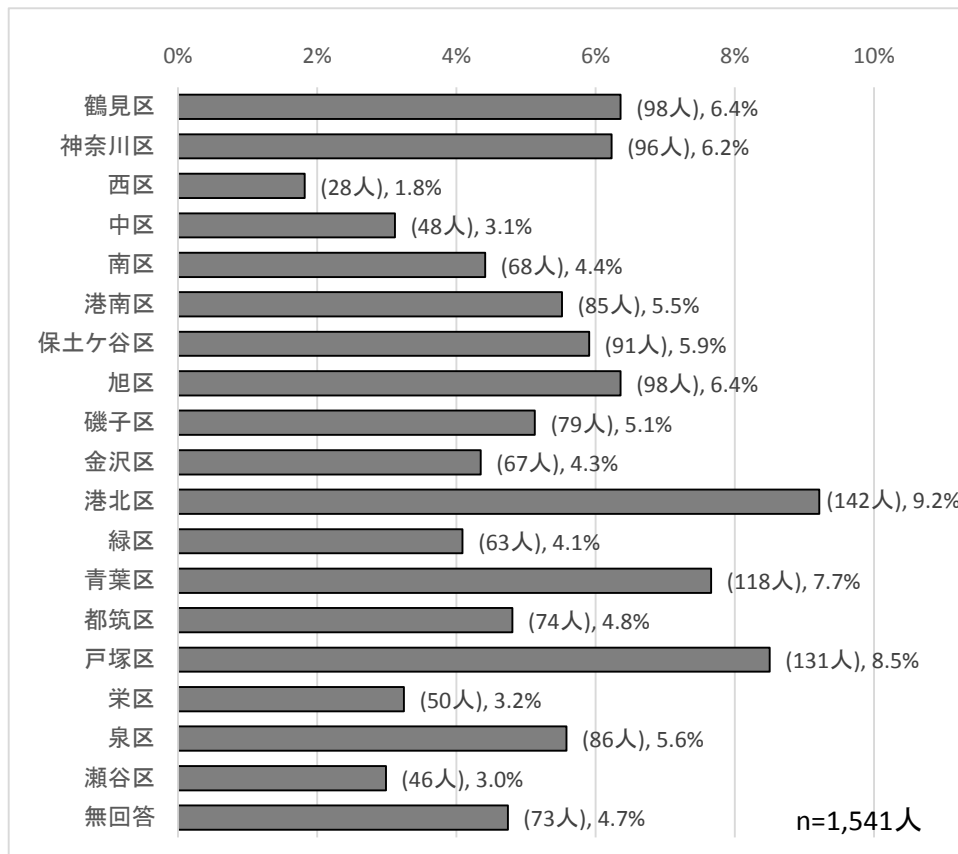
性別



職業



居住区



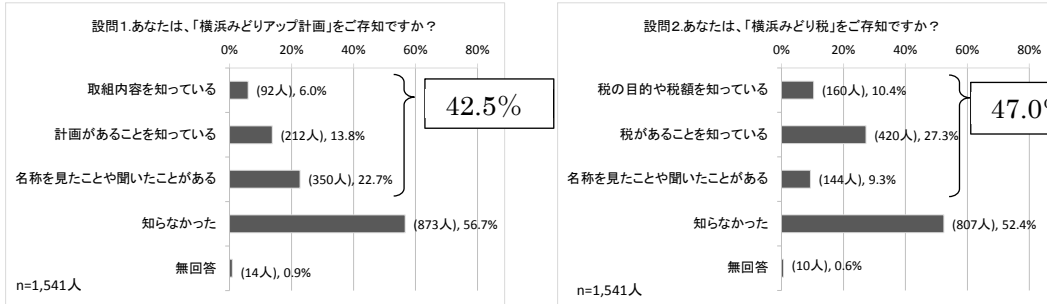
Ⅲ. 調査結果 概要

<主な調査結果>

ポイント1 知っている割合

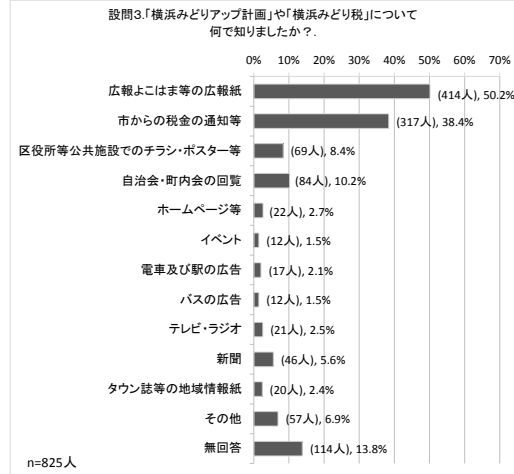
横浜みどりアップ計画を知っている方は、「計画や取組内容を知っている」19.8%、「名称を見たことや聞いたことがある」22.7%、合わせて42.5%。

横浜みどり税を知っている方は、「税やその目的、税額を知っている」37.7%、「名称を見たことや聞いたことがある」9.3%、合わせて47.0%。



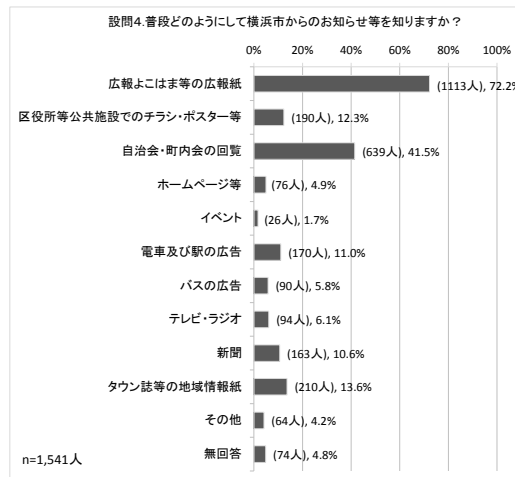
ポイント2 知った経緯

「広報よこはま等の広報紙」50.2%、「市からの税金の通知等」38.4%で知った方が多い。



ポイント3 広報媒体

市の情報を得る手段として、「広報よこはま等の広報紙」72.2%、「自治会・町内会の回覧」41.5%を見ている方が多い。

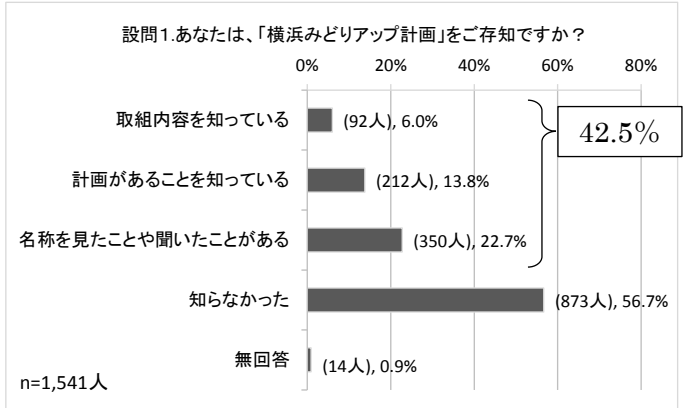


IV. 「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について

設問1. あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？

市では、緑豊かな横浜を次世代に引き継ぐため「横浜みどりアップ計画」を策定し、3つの取組を柱とし、緑を守り、つくり、育む取組を進めています。

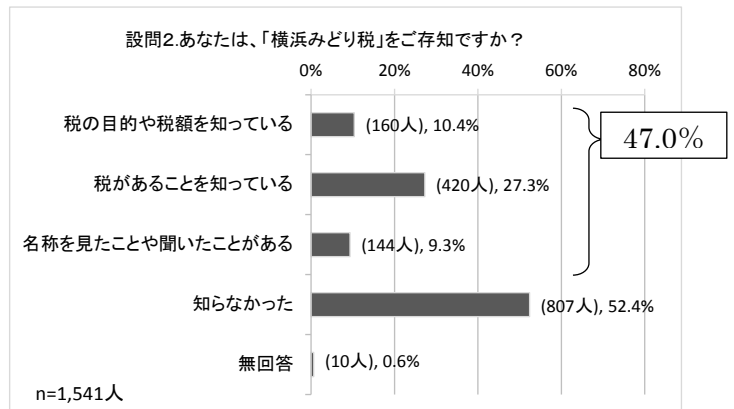
「名称を見たことや聞いたことがある」を含めた認知度は4割、内容まで知っている人は6%である。



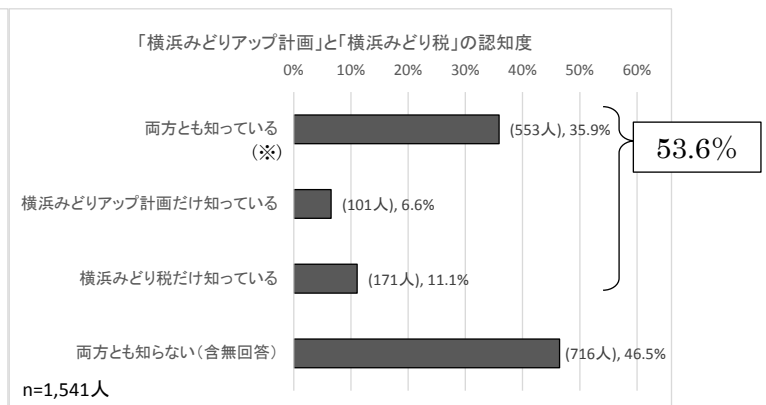
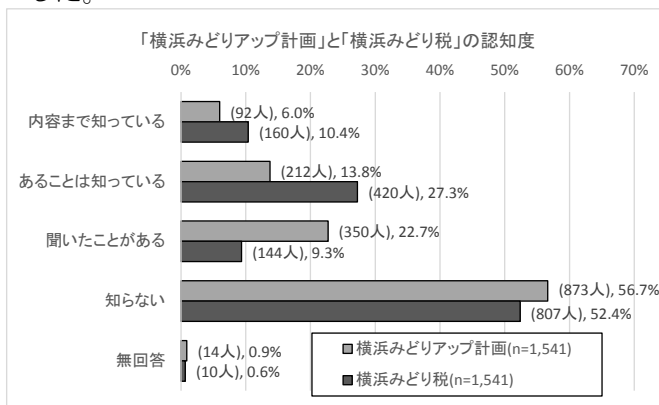
設問2. あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？

市では、「横浜みどり税」を安定的な財源として事業費の一部に活用し「横浜みどりアップ計画」を進めています。市民の皆さんには、個人の場合は市民税の均等割に上乗せ 900 円/年、法人の場合は年間均等割額の9%相当額を「横浜みどり税」としてご負担いただいています。

「横浜みどりアップ計画」に比べると認知度はやや高いが、「名称を見たことや聞いたことがある」を含めた認知度は5割、内容まで知っている人は1割である。



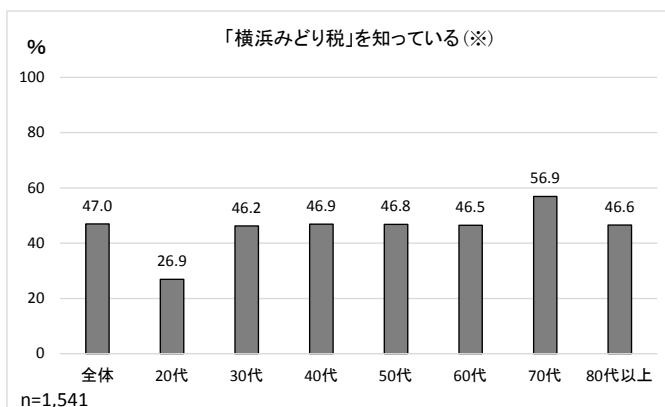
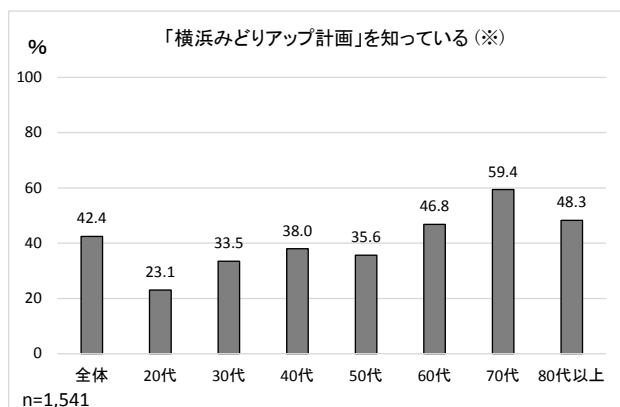
「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」の両方、もしくは片方を知っている方の割合は53.6%でした。



※「知っている」は、「取組内容を知っている」、「あることを知っている」、「名称を見たことや聞いたことがある」の合計(以下同様)

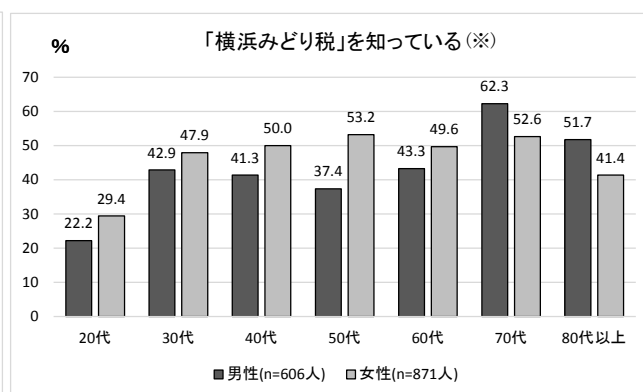
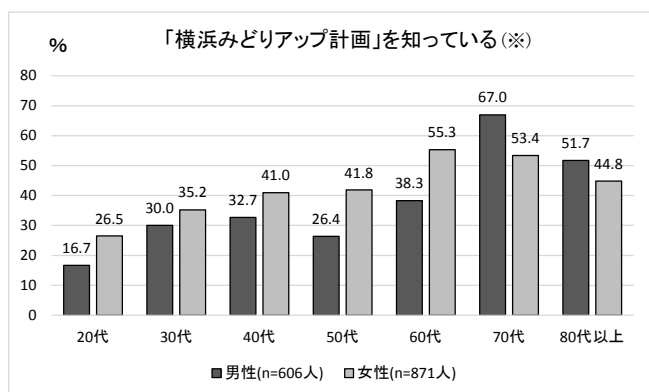
「横浜みどりアップ計画」は年齢が高くなるほど知っている割合が高くなる傾向を示しているが、「横浜みどり税」は、20代で知っている割合が低く、70代で知っている割合がやや高いが、年齢による大きな差はみられない。

年代×認知度



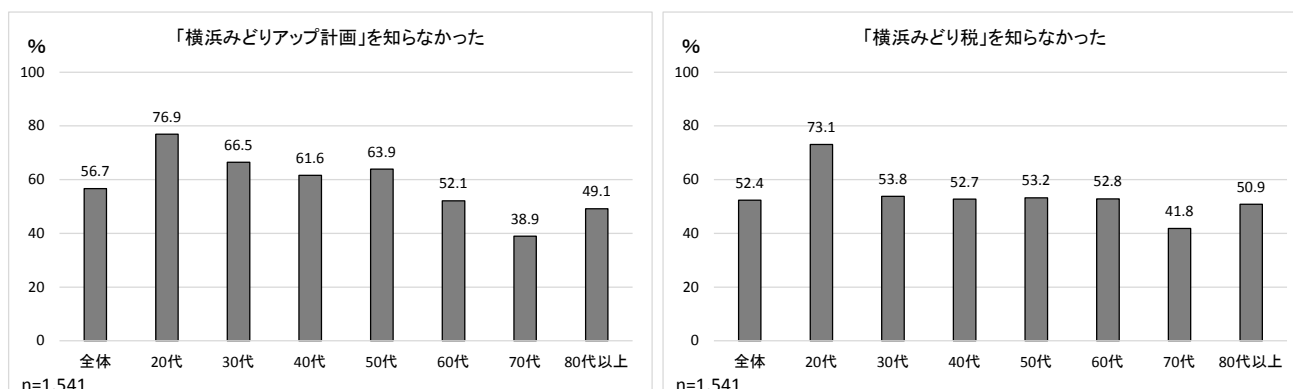
「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」とともに、70代、80歳以上は男性の方が女性より認知度が高いが、60代以下では女性の方が男性より認知度が高い。とくに50代でその傾向が大きい。

性別・年代×認知度



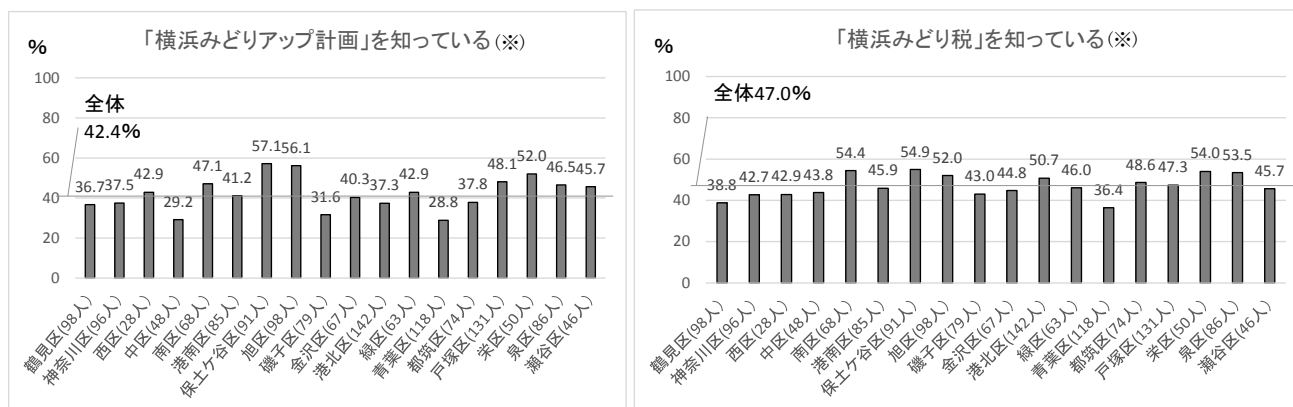
「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」とともに、20代で「知らない」の割合が7割を超えており、30代から60代でも「知らない」の割合が半数以上である。

年代×「知らなかった」割合



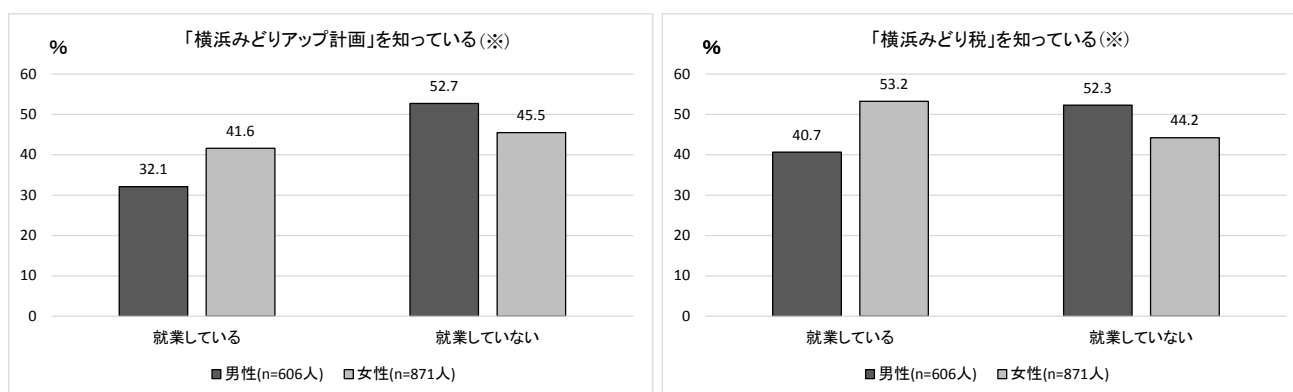
居住区別では、「横浜みどりアップ計画」の認知度が高い（50%以上）のは保土ヶ谷区、旭区、栄区であり、認知度が低い（30%以下）のは、青葉区、中区である。「横浜みどり税」の認知度が高いのは保土ヶ谷区、南区、栄区、泉区であり、認知度が最も低かったのは青葉区である。

居住区×認知度



就業別では、「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」とともに、就業している人では女性の方が男性よりも認知度が高く、就業していない人では、男性の方が女性より認知度が高い。

性別・就業×認知度



年代・性別・居住区・職業×設問1・設問2

	合計	設問1.あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？					設問2.あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？							
		取組内容を知っている	計画があることを知っている	名称を見たことや聞いたことがある	知らなかった	無回答	(再掲) 知っている、聞いたことがある	合計	税の目的や税額を知っている	税があることを知っている	名称を見たことや聞いたことがある	知らなかった	無回答	(再掲) 知っている、聞いたことがある
全体	1541	6.0	13.8	22.7	56.7	0.9	42.4	1541	10.4	27.3	9.3	52.4	0.6	47.0
年代														
20代	104	2.9	4.8	15.4	76.9	0.0	23.1	104	4.8	17.3	4.8	73.1	0.0	26.9
30代	212	1.4	5.7	26.4	66.5	0.0	33.5	212	4.2	32.1	9.9	53.8	0.0	46.2
40代	292	3.4	11.6	22.9	61.6	0.3	38.0	292	8.2	29.5	9.2	52.7	0.3	46.9
50代	233	3.9	13.7	18.0	63.9	0.4	35.6	233	9.0	28.3	9.4	53.2	0.0	46.8
60代	282	6.4	15.6	24.8	52.1	1.1	46.8	282	11.7	25.5	9.2	52.8	0.7	46.5
70代	239	12.6	23.8	23.0	38.9	1.7	59.4	239	19.2	26.8	10.9	41.8	1.3	56.9
80代以上	116	12.9	12.1	23.3	49.1	2.6	48.3	116	12.1	25.0	9.5	50.9	2.6	46.6
無回答	63	6.3	22.2	27.0	41.3	3.2	55.6	63	12.7	27.0	9.5	49.2	1.6	49.2
性別														
男性	606	6.8	14.7	18.2	59.4	1.0	39.6	606	11.7	26.1	7.1	54.5	0.7	44.9
女性	872	5.4	12.6	25.6	55.7	0.7	43.6	872	9.3	28.1	10.9	51.1	0.6	48.3
無回答	63	6.3	20.6	27.0	42.9	3.2	54.0	63	12.7	27.0	9.5	49.2	1.6	49.2
居住区														
鶴見区	98	3.1	11.2	22.4	62.2	1.0	36.7	98	6.1	25.5	7.1	60.2	1.0	38.8
神奈川区	96	6.3	14.6	16.7	62.5	0.0	37.5	96	7.3	30.2	5.2	57.3	0.0	42.7
西区	28	7.1	17.9	17.9	57.1	0.0	42.9	28	14.3	25.0	3.6	57.1	0.0	42.9
中区	48	2.1	12.5	14.6	70.8	0.0	29.2	48	6.3	29.2	8.3	56.3	0.0	43.8
南区	68	4.4	19.1	23.5	52.9	0.0	47.1	68	10.3	30.9	13.2	45.6	0.0	54.4
港南区	85	8.2	15.3	17.6	58.8	0.0	41.2	85	10.6	30.6	4.7	54.1	0.0	45.9
保土ヶ谷区	91	7.7	18.7	30.8	42.9	0.0	57.1	91	13.2	26.4	15.4	45.1	0.0	54.9
旭区	98	11.2	12.2	32.7	43.9	0.0	56.1	98	18.4	28.6	5.1	46.9	1.0	52.0
磯子区	79	6.3	7.6	17.7	65.8	2.5	31.6	79	11.4	21.5	10.1	54.4	2.5	43.0
金沢区	67	1.5	16.4	22.4	58.2	1.5	40.3	67	7.5	29.9	7.5	55.2	0.0	44.8
港北区	142	2.1	13.4	21.8	59.2	3.5	37.3	142	11.3	26.8	12.7	47.9	1.4	50.7
緑区	63	6.3	11.1	25.4	55.6	1.6	42.9	63	14.3	25.4	6.3	52.4	1.6	46.0
青葉区	118	5.1	9.3	14.4	71.2	0.0	28.8	118	9.3	19.5	7.6	63.6	0.0	36.4
都筑区	74	6.8	9.5	21.6	62.2	0.0	37.8	74	9.5	29.7	9.5	51.4	0.0	48.6
戸塚区	131	4.6	12.2	31.3	50.4	1.5	48.1	131	6.9	27.5	13.0	51.1	1.5	47.3
栄区	50	12.0	18.0	22.0	48.0	0.0	52.0	50	12.0	32.0	10.0	46.0	0.0	54.0
泉区	86	8.1	11.6	26.7	53.5	0.0	46.5	86	11.6	27.9	14.0	46.5	0.0	53.5
瀬谷区	46	8.7	19.6	17.4	54.3	0.0	45.7	46	8.7	30.4	6.5	54.3	0.0	45.7
無回答	73	6.8	21.9	23.3	45.2	2.7	52.1	73	11.0	27.4	9.6	50.7	1.4	47.9
職業														
自営業	71	8.5	7.0	21.1	62.0	1.4	36.6	71	7.0	28.2	8.5	54.9	1.4	43.7
会社員(※)	513	4.7	12.1	19.7	63.4	0.2	36.5	513	10.1	28.7	7.4	53.8	0.0	46.2
パート・アルバイト	207	1.9	6.3	30.0	60.4	1.4	38.2	207	5.3	31.9	13.0	48.8	1.0	50.2
主婦・主夫	371	5.1	15.4	25.3	53.4	0.8	45.8	371	9.7	24.0	10.0	55.3	1.1	43.7
学生	24	0.0	8.3	4.2	37.5	0.0	12.5	24	0.0	16.7	4.2	79.2	0.0	20.8
仕事はしていない	291	12.0	20.6	20.6	45.4	1.4	53.3	291	16.5	26.5	10.0	46.4	0.7	52.9
無回答	64	6.3	20.3	26.6	43.8	3.1	53.1	64	12.5	26.6	9.4	50.0	1.6	48.4

※公務員・団体職員含む

設問3. 「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？

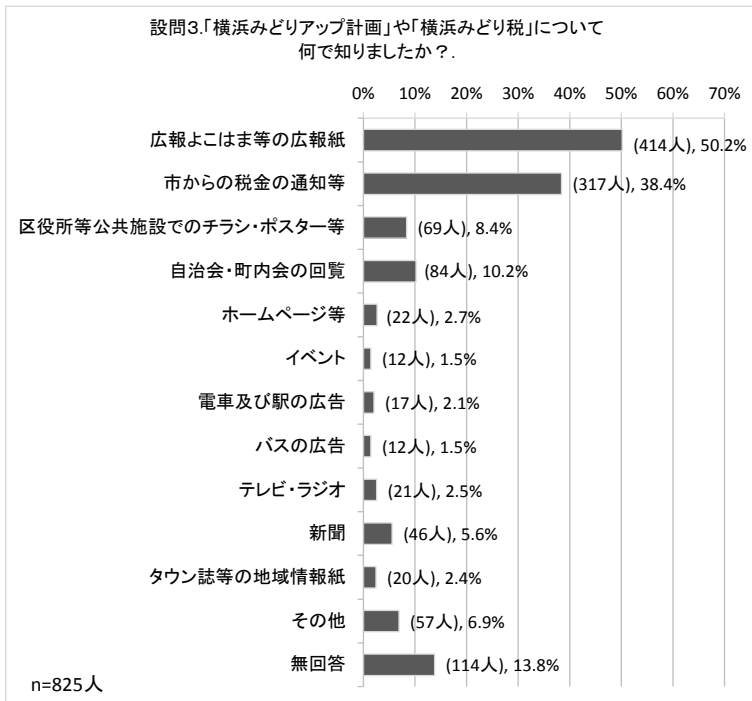
* 複数回答可

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」を知った手段は、多い順に
 1位 広報よこはま等の広報紙 50.2%
 2位 市からの税金の通知等 38.4%
 3位 自治会・町内会の回覧 10.2%
 4位 区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等 8.4%
 である。

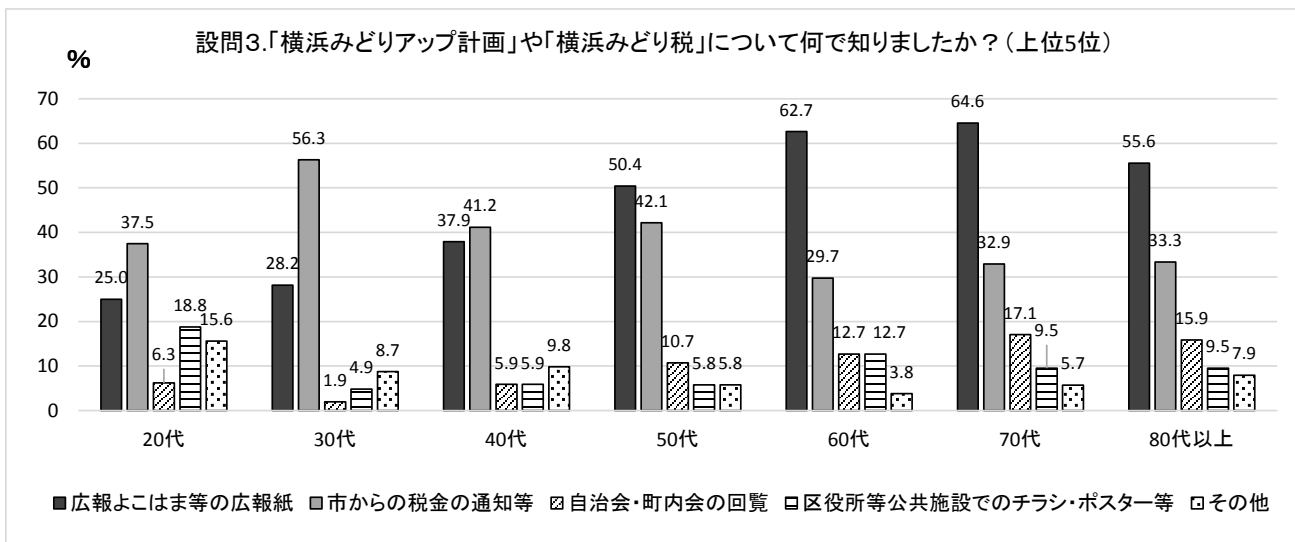
年代別では、50代以上では「広報よこはま等の広報紙」が第1位であるが、20代～40代では「市からの税金の通知等」が第1位である。

60代、70代では「広報よこはま等の広報紙」の割合が高く、「自治会・町内会の回覧」の割合もやや高い。30代では「市からの税金の通知等」の割合が特に高く、20代では「区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等」の割合が比較的高い。また、20代では「その他」の割合が高いが、その内容は、「知人や家族から知った」、「職場や給与明細で知った」などである。

「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」の両方および「横浜みどりアップ計画」だけを知っている人の認知手段は「広報よこはま等の広報紙」が第1位であるが、「横浜みどり税」だけを知っている人の認知手段は「市からの税金の通知等」が第1位である。



年代別認知方法



年代×設問3

	合計	設問3.「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？（上位5位）					
		広報よこはま等の広報紙	市からの税金の通知等	自治会・町内会の回覧	区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等	その他	
年代	全体	825	50.2	38.4	10.2	8.4	6.9
	20代	32	25.0	37.5	6.3	18.8	15.6
	30代	103	28.2	56.3	1.9	4.9	8.7
	40代	153	37.9	41.2	5.9	5.9	9.8
	50代	121	50.4	42.1	10.7	5.8	5.8
	60代	158	62.7	29.7	12.7	12.7	3.8
	70代	158	64.6	32.9	17.1	9.5	5.7
	80代以上	63	55.6	33.3	15.9	9.5	7.9
	無回答	37	59.5	35.1	2.7	2.7	2.7

その他の記述内容

知人・家族	15
職場、給与明細等	14
駐車場等	8
アンケート調査	3
その他	11
無回答	6
合計	57

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問3

	合計	設問3.「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？（上5位）					
		広報よこはま等の広報紙	市からの税金の通知等	自治会・町内会の回覧	区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等	その他	
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	全体	825	50.2	38.4	10.2	8.4	6.9
	両方とも知っている	553	60.2	40.5	11.8	9.8	5.4
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	101	36.6	3.0	7.9	5.9	7.9
	横浜みどり税だけ知っている	171	25.7	52.6	6.4	5.3	11.1
	両方とも知らない（含無回答）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

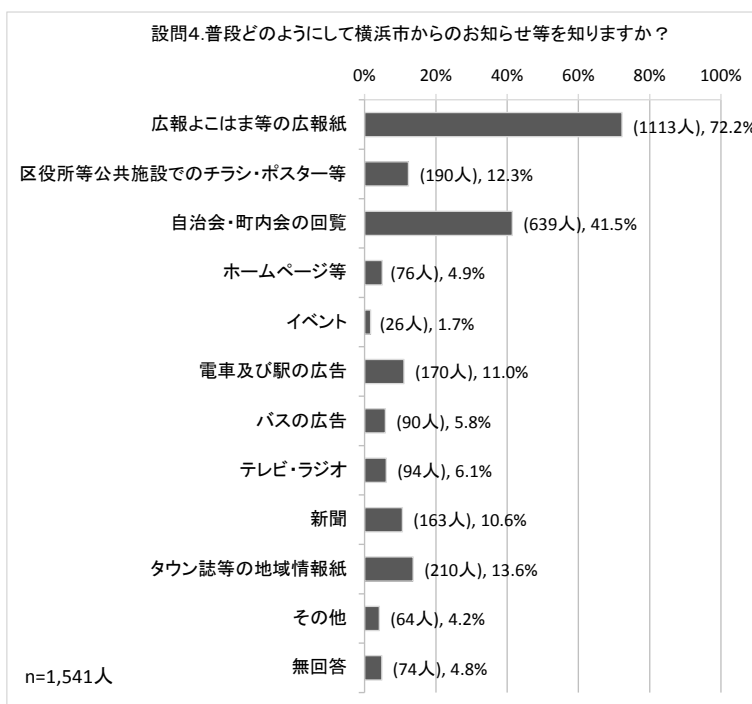
設問4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？

* 複数回答可

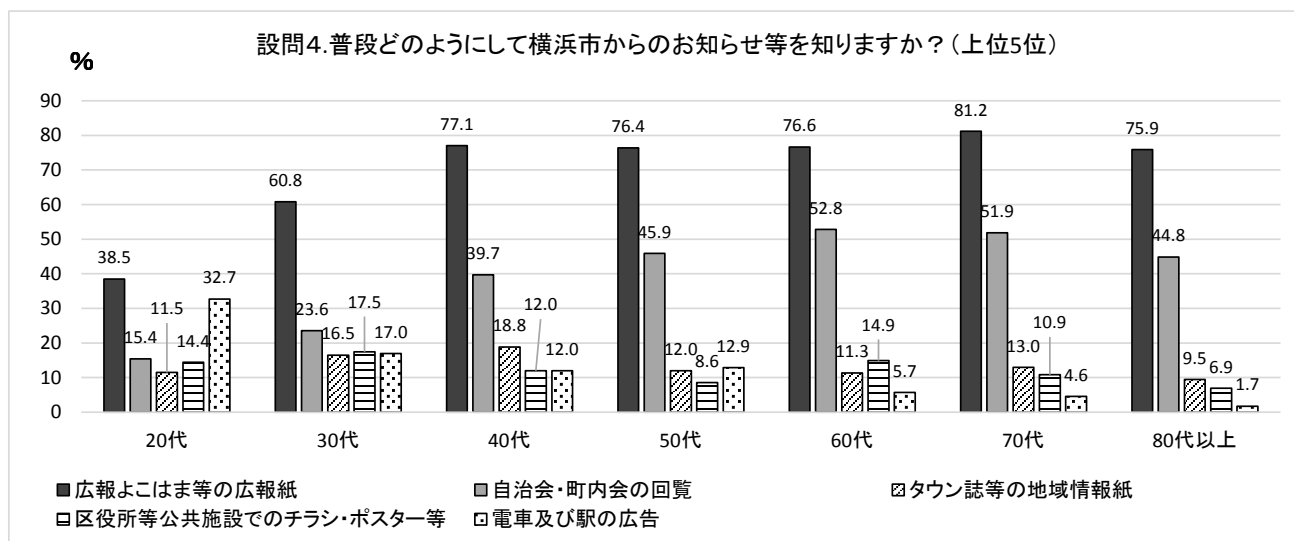
普段横浜市からのお知らせ等を知る手段は、多い順に

- 1位 広報よこはま等の広報紙 72.2%
 - 2位 自治会・町内会の回覧 41.5%
 - 3位 タウン誌等の地域情報紙 13.6%
 - 4位 区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等 12.3%
 - 5位 電車および駅の広告 11.0%
- である。

普段横浜市からのお知らせ等を知る手段は、いずれの年齢でも「広報よこはま等の広報紙」が第1位であるが、60代、70代では「自治会・町内会の回覧」が、20代では「電車および駅の広告」の割合が高く、30代では「区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等」、40代では「タウン誌等の地域情報紙」の割合がやや高い。



年代×普段の情報入手方法



年代×設問4

	合計	設問4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？（上位5位）				
		広報よこはま等の広報紙	自治会・町内会の回覧	タウン誌等の地域情報紙	区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等	電車及び駅の広告
全体	1541	72.2	41.5	13.6	12.3	11.0
年代						
20代	104	38.5	15.4	11.5	14.4	32.7
30代	212	60.8	23.6	16.5	17.5	17.0
40代	292	77.1	39.7	18.8	12.0	12.0
50代	233	76.4	45.9	12.0	8.6	12.9
60代	282	76.6	52.8	11.3	14.9	5.7
70代	239	81.2	51.9	13.0	10.9	4.6
80代以上	116	75.9	44.8	9.5	6.9	1.7
無回答	63	68.3	39.7	9.5	11.1	9.5

設問3×設問4

	合計	設問4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？（上位5位）				
		広報よこはま等の広報紙	自治会・町内会の回覧	タウン誌等の地域情報紙	区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等	電車及び駅の広告
全体	1541	72.2	41.5	13.6	12.3	11.0
設問3. 「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？						
広報よこはま等の広報紙	414	87.9	47.6	14.3	12.6	4.1
市からの税金の通知等	317	80.8	41.3	15.5	15.8	7.6
区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等	69	66.7	40.6	20.3	44.9	7.2
自治会・町内会の回覧	84	85.7	83.3	14.3	8.3	4.8
ホームページ等	22	72.7	50.0	4.5	13.6	9.1
イベント	12	83.3	33.3	8.3	16.7	8.3
電車及び駅の広告	17	64.7	23.5	17.6	29.4	52.9
バスの広告	12	91.7	25.0	0.0	8.3	33.3
テレビ・ラジオ	21	47.6	28.6	28.6	4.8	9.5
新聞	46	82.6	32.6	19.6	13.0	4.3
タウン誌等の地域情報紙	20	70.0	50.0	65.0	5.0	0.0
その他	57	70.2	38.6	15.8	12.3	12.3
無回答	114	78.9	43.9	11.4	13.2	7.0

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問4

	合計	設問4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？（上位5位）				
		広報よこはま等の広報紙	自治会・町内会の回覧	タウン誌等の地域情報紙	区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等	電車及び駅の広告
全体	1541	72.2	41.5	13.6	12.3	11.0
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度						
両方とも知っている	553	80.3	43.6	13.9	13.2	7.1
横浜みどりアップ計画だけ知っている	101	79.2	40.6	14.9	12.9	3.0
横浜みどり税だけ知っている	171	75.4	33.9	12.9	14.6	8.8
両方とも知らない（含無回答）	716	64.2	41.8	13.4	11.0	15.8

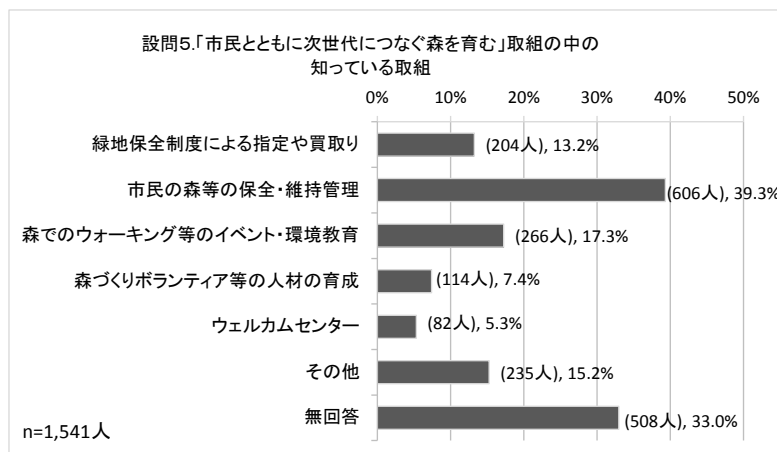
V. 「横浜みどりアップ計画」の取組について

市では、緑豊かな横浜を次世代に引き継ぐため「横浜みどりアップ計画」を策定し、3つの取組を柱とし、緑を守り、つくり、育む取組を進めています。

設問5. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民とともに次世代につながる森を育む」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。*複数回答可

知られている取組の順に、

- 1位 市民の森等の保全・維持管理 39.3%
- 2位 森でのウォーキング等のイベント・環境教育 17.3%
- 3位 緑地保全制度による指定や買取り 13.2%
- 4位 森づくりボランティア等の人材の育成 7.4%
- 5位 ウェルカムセンター 5.3%



である。

注) 「その他」15.2%の回答の殆どが「知らない」当内容であったため除いた。

50代以上では「市民の森等の保全・維持管理」を知っている割合が最も多いが、20代～40代では、「無回答」の割合が高い。

70代、80代以上では「市民の森等の保全・維持管理」を知っている割合が高く半数を超えている。70代では「緑地保全制度による指定や買取り」、「森でのウォーキング等のイベント・環境教育」、「森づくりボランティア等の人材の育成」を知っている割合が他の年齢に比べてやや高い。

年代×設問5

		合計	設問5. 「市民とともに次世代につながる森を育む」取組の中の知っている取組						
			緑地保全制度による指定や買取り	市民の森等の保全・維持管理	森でのウォーキング等のイベント・環境教育	森づくりボランティア等の人材の育成	ウェルカムセンター	その他	無回答
全体		1541	13.2	39.3	17.3	7.4	5.3	15.2	33.0
年代	20代	104	8.7	18.3	11.5	5.8	3.8	27.9	44.2
	30代	212	7.1	21.2	10.4	3.3	1.9	23.6	42.0
	40代	292	11.3	29.1	12.7	3.1	4.8	19.2	38.4
	50代	233	10.7	39.9	16.3	10.3	2.6	12.0	35.2
	60代	282	17.7	48.6	20.2	8.5	8.5	12.1	25.5
	70代	239	19.7	58.2	26.8	13.4	7.5	7.5	24.3
	80代以上	116	12.9	52.6	15.5	4.3	6.9	11.2	28.4
無回答		63	15.9	42.9	28.6	11.1	6.3	11.1	25.4

「市民の森等の保全・維持管理」は、栄区、金沢区、旭区で知っている割合が高く、緑区、瀬谷区でもやや高い。金沢区、旭区は市民の森の指定箇所が6カ所と18区内でも多いことから認知度が高いと考えられる。

「緑地保全制度による指定や買取り」では栄区、「森でのウォーキング等のイベント・環境教育」では栄区、緑区、「ウェルカムセンター」では栄区での認知度が高い。

居住区×設問5

		合計	設問5. 「市民とともに次世代につなぐ森を育む」取組の中の知っている取組						
			緑地保全制度による指定や買取り	市民の森等の保全・維持管理	森でのウォーキング等のイベント・環境教育	森づくりボランティア等の人材の育成	ウェルカムセンター	その他	無回答
居住区	全体	1541	13.2	39.3	17.3	7.4	5.3	15.2	33.0
	鶴見区	98	10.2	36.7	14.3	11.2	0.0	22.4	30.6
	神奈川区	96	14.6	32.3	17.7	9.4	6.3	17.7	39.6
	西区	28	3.6	28.6	14.3	0.0	0.0	21.4	42.9
	中区	48	14.6	31.3	18.8	4.2	2.1	14.6	39.6
	南区	68	5.9	42.6	13.2	8.8	1.5	19.1	32.4
	港南区	85	14.1	40.0	16.5	9.4	8.2	14.1	32.9
	保土ヶ谷区	91	15.4	42.9	18.7	2.2	4.4	14.3	31.9
	旭区	98	20.4	50.0	20.4	8.2	5.1	9.2	28.6
	磯子区	79	3.8	44.3	15.2	10.1	2.5	20.3	30.4
	金沢区	67	9.0	50.7	9.0	9.0	7.5	7.5	28.4
	港北区	142	13.4	33.1	14.1	4.9	6.3	17.6	35.2
	緑区	63	20.6	47.6	28.6	12.7	7.9	12.7	23.8
	青葉区	118	11.0	30.5	19.5	4.2	10.2	15.3	36.4
	都筑区	74	8.1	32.4	12.2	4.1	1.4	20.3	40.5
	戸塚区	131	11.5	38.9	11.5	5.3	8.4	16.8	32.8
	栄区	50	28.0	56.0	32.0	10.0	16.0	8.0	22.0
	泉区	86	20.9	36.0	15.1	8.1	1.2	12.8	37.2
	瀬谷区	46	10.9	45.7	26.1	10.9	2.2	4.3	32.6
無回答	73	13.7	38.4	24.7	9.6	4.1	13.7	27.4	

「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人は、「緑地保全による指定や買取り」、「市民の森等の保全・維持管理」を知っている割合が高い。「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知らない人でも、「市民の森等の保全・維持管理」を知っている人が2割みられる。

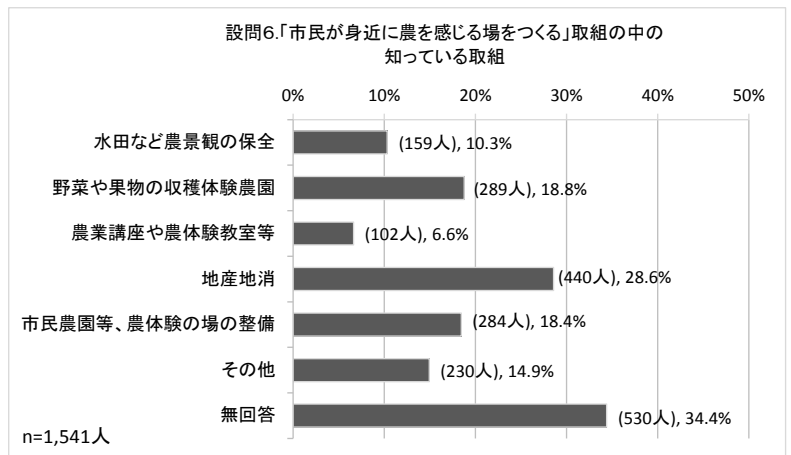
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問5

		合計	設問5. 「市民とともに次世代につなぐ森を育む」取組の中の知っている取組						
			緑地保全制度による指定や買取り	市民の森等の保全・維持管理	森でのウォーキング等のイベント・環境教育	森づくりボランティア等の人材の育成	ウェルカムセンター	その他	無回答
全体		1541	13.2	39.3	17.3	7.4	5.3	15.4	32.9
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	両方とも知っている	553	25.3	63.7	25.1	9.6	6.0	8.0	17.0
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	101	16.8	54.5	21.8	14.9	11.9	5.9	24.8
	横浜みどり税だけ知っている	171	9.9	29.8	12.3	8.2	5.8	19.3	38.0
	両方とも知らない(含無回答)	716	4.2	20.7	11.7	4.5	3.8	21.6	45.1

設問6. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民が身近に農を感じる場をつくる」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。*複数回答可

「市民が身近に農を感じる場をつくる」ため取組の中で知っている割合の高い順に、

- 1位 地産地消 28.6%
 - 2位 野菜や果物の収穫体験農園 18.8%
 - 3位 市民農園等、農体験の場の整備 18.4%
 - 4位 水田など農景観の保全 10.3%
 - 5位 農業講座や農体験教室等 6.6%
- である。



「地産地消」では60代で知っている割合がやや高く、「野菜や果物の収穫体験農園」では70代で知っている割合が高い。「市民農園等、農体験の場の整備」では、50代~70代で知っている割合がやや高く、「水田など農景観の保全」では70代で知っている割合がやや高い。

20代では「無回答」の割合が高い。

年代×設問6

		合計	設問6.「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中の知っている取組						
			水田など農景観の保全	野菜や果物の収穫体験農園	農業講座や農体験教室等	地産地消	市民農園等、農体験の場の整備	その他	無回答
	全体	1541	10.3	18.8	6.6	28.6	18.4	14.9	34.4
年代	20代	104	4.8	9.6	5.8	20.2	5.8	22.1	45.2
	30代	212	6.1	14.2	6.1	23.1	5.7	23.6	39.2
	40代	292	6.5	14.4	4.8	32.2	11.6	18.5	34.2
	50代	233	6.0	16.7	5.2	29.2	24.5	13.3	36.5
	60代	282	14.2	17.7	8.9	34.4	23.8	11.3	28.7
	70代	239	18.8	31.8	8.4	24.7	28.0	8.4	29.3
	80代以上	116	14.7	23.3	6.9	29.3	21.6	11.2	34.5
	無回答	63	9.5	23.8	6.3	28.6	25.4	11.1	38.1

「地産地消」では泉区、都筑区で知っている割合がやや高く、「野菜や果物の収穫体験農園」では緑区、泉区、磯子区で知っている割合がやや高い。「市民農園等、農体験の場の整備」では、旭区で知っている割合が高く、金沢区、緑区、栄区で知っている割合がやや高い。

居住区×「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中で知っている取組

		合計	設問6. 「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中の知っている取組						
			水田など農景観の保全	野菜や果物の収穫体験農園	農業講座や農体験教室等	地産地消	市民農園等、農体験の場の整備	その他	無回答
居住区	全体	1541	10.3	18.8	6.6	28.6	18.4	14.9	34.4
	鶴見区	98	11.2	17.3	6.1	25.5	11.2	22.4	35.7
	神奈川区	96	13.5	15.6	7.3	30.2	10.4	12.5	40.6
	西区	28	7.1	14.3	3.6	25.0	10.7	14.3	42.9
	中区	48	4.2	18.8	10.4	31.3	14.6	14.6	37.5
	南区	68	7.4	17.6	8.8	14.7	10.3	22.1	38.2
	港南区	85	17.6	20.0	11.8	24.7	22.4	15.3	29.4
	保土ヶ谷区	91	12.1	20.9	7.7	28.6	22.0	16.5	19.8
	旭区	98	7.1	22.4	9.2	32.7	29.6	9.2	28.6
	磯子区	79	6.3	24.1	7.6	31.6	11.4	19.0	34.2
	金沢区	67	4.5	20.9	3.0	28.4	25.4	10.4	37.3
	港北区	142	7.7	12.0	6.3	27.5	17.6	17.6	36.6
	緑区	63	15.9	25.4	4.8	31.7	25.4	12.7	30.2
	青葉区	118	16.1	12.7	2.5	27.1	19.5	16.1	35.6
	都筑区	74	4.1	18.9	5.4	33.8	14.9	14.9	40.5
	戸塚区	131	10.7	18.3	6.9	32.8	16.8	16.0	31.3
	栄区	50	14.0	22.0	6.0	28.0	24.0	6.0	34.0
	泉区	86	12.8	24.4	7.0	34.9	22.1	12.8	33.7
	瀬谷区	46	8.7	19.6	6.5	23.9	15.2	6.5	37.0
無回答	73	8.2	19.2	4.1	23.3	23.3	13.7	41.1	

「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人は、「地産地消」を知っている割合が高い。「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知らない人でも、「地産地消」を知っている人は2割みられる。

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問6

		合計	設問6. 「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中の知っている取組						
			水田など農景観の保全	野菜や果物の収穫体験農園	農業講座や農体験教室等	地産地消	市民農園等、農体験の場の整備	その他	無回答
全体		1541	10.3	18.8	6.6	28.6	18.4	15.1	34.2
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	両方とも知っている	553	17.4	27.1	10.7	39.6	24.8	9.8	23.0
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	101	19.8	28.7	6.9	34.7	25.7	5.0	23.8
	横浜みどり税だけ知っている	171	7.6	12.3	5.3	24.0	15.2	19.3	38.6
	両方とも知らない(含無回答)	716	4.2	12.4	3.8	20.3	13.3	19.7	43.3

設問7. 「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中で、地産地消を推進しています。

過去1年間で横浜産の農畜産物（加工品を含む）をどこで購入または味わいましたか？

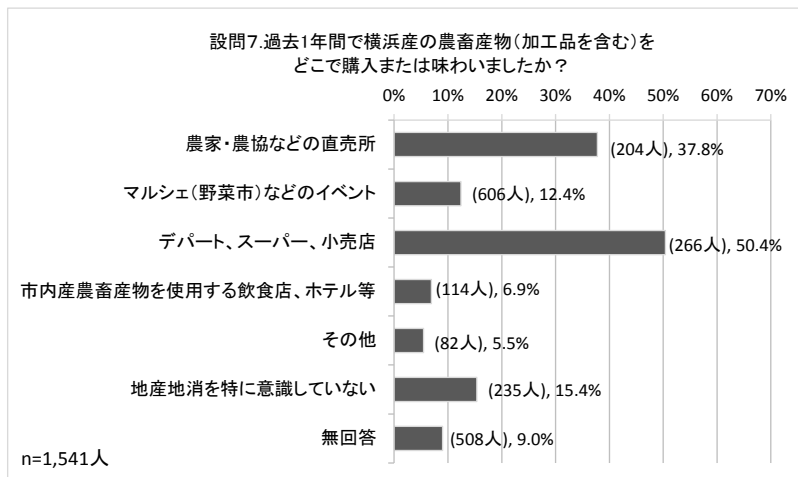
* 複数回答可

「購入もしくは味わった場所」は、多い順に、

- 1位 デパート、スーパー、小売店 50.4%
- 2位 農家・農協などの直売所 37.8%
- 3位 マルシェ（野菜市）などのイベント 12.4%
- 4位 市内産農畜産物を使用する飲食店、ホテル等 6.9%

である。

「地産地消を特に意識していない」が15.4%みられる。



年代別にみると、70代では「農家・農協などの直売所」が最も多く、他の年代は「デパート、スーパー、小売店」が最も多くなっている。

20代、30代は「地産地消を特に意識していない」の割合が高く、50代では「デパート、スーパー、小売店」の割合がやや高い。

年代×設問7

		合計	設問7.過去1年間で横浜産の農畜産物（加工品を含む）をどこで購入または味わいましたか？						
			農家・農協などの直売所	マルシェ（野菜市）などのイベント	デパート、スーパー、小売店	市内産農畜産物を使用する飲食店、ホテル等	その他	地産地消を特に意識していない	無回答
全体		1541	37.8	12.4	50.4	6.9	5.5	15.4	9.0
年代	20代	104	21.2	9.6	36.5	2.9	5.8	33.7	10.6
	30代	212	31.1	14.6	46.7	9.0	3.8	27.4	5.2
	40代	292	35.6	13.4	53.4	7.9	4.8	17.1	4.1
	50代	233	34.8	12.0	58.8	9.4	3.9	12.0	8.6
	60代	282	42.6	12.1	51.1	6.4	5.7	12.4	9.9
	70代	239	54.0	12.6	46.0	5.0	5.4	7.5	13.4
	80代以上	116	33.6	12.1	49.1	3.4	10.3	5.2	17.2
無回答		63	33.3	7.9	57.1	9.5	9.5	11.1	7.9

居住区別にみると、18区中13区で「デパート、スーパー、小売店」が最も多くなっているのに対し、泉区、緑区、瀬谷区、栄区、都筑区、青葉区では「農家・農協などの直売所」が最も多くなっている。(栄区は、「デパート、スーパー、小売店」と同率)

横浜市北部の緑区、都筑区、青葉区、横浜市西部の泉区、瀬谷区、栄区、戸塚区では「農家・農協などの直売所」の割合が高く、都心部の西区では「マルシェ（野菜市）などのイベント」が、中区では、「デパート、スーパー、小売店」、「市内産農畜産物を使用する飲食店、ホテル等」の割合が高い。

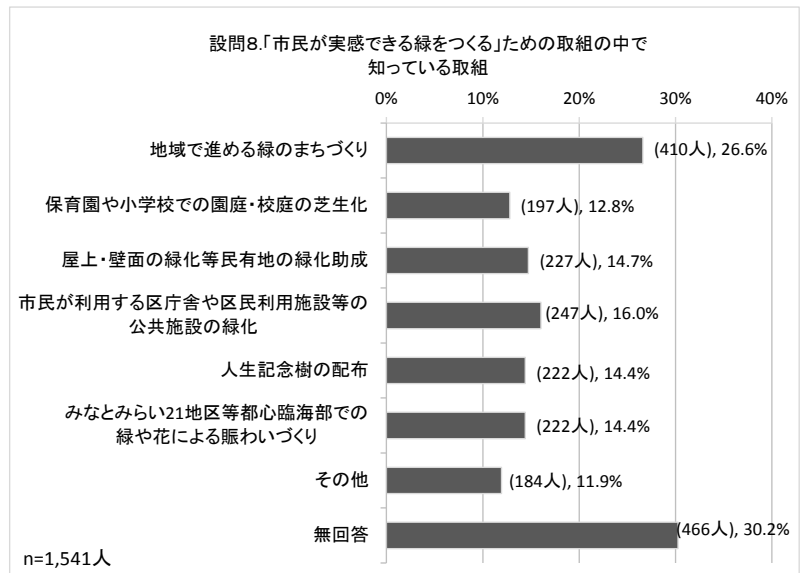
居住区×設問7

		合計	設問7. 過去1年間で横浜産の農畜産物（加工品を含む）をどこで購入または味わいましたか？						
			農家・農協などの直売所	マルシェ（野菜市）などのイベント	デパート、スーパー、小売店	市内産農畜産物を使用する飲食店、ホテル等	その他	地産地消を特に意識していない	無回答
全体		1541	37.8	12.4	50.4	6.9	5.5	15.4	9.0
居住区	鶴見区	98	22.4	6.1	54.1	3.1	8.2	19.4	12.2
	神奈川区	96	32.3	20.8	55.2	7.3	5.2	17.7	5.2
	西区	28	7.1	25.0	35.7	7.1	7.1	17.9	14.3
	中区	48	10.4	18.8	60.4	29.2	2.1	18.8	8.3
	南区	68	26.5	7.4	50.0	11.8	2.9	14.7	17.6
	港南区	85	32.9	12.9	52.9	7.1	4.7	16.5	7.1
	保土ケ谷区	91	33.0	18.7	52.7	7.7	8.8	12.1	5.5
	旭区	98	42.9	8.2	46.9	5.1	5.1	14.3	10.2
	磯子区	79	31.6	12.7	53.2	7.6	5.1	20.3	6.3
	金沢区	67	17.9	9.0	59.7	10.4	7.5	17.9	11.9
	港北区	142	33.8	9.9	51.4	5.6	3.5	18.3	9.9
	緑区	63	57.1	17.5	50.8	6.3	4.8	12.7	6.3
	青葉区	118	48.3	12.7	35.6	4.2	4.2	16.9	8.5
	都筑区	74	50.0	14.9	39.2	4.1	8.1	18.9	6.8
	戸塚区	131	48.1	13.7	55.7	5.3	6.9	10.7	6.1
	栄区	50	52.0	8.0	52.0	4.0	0.0	12.0	6.0
	泉区	86	59.3	11.6	51.2	5.8	3.5	5.8	14.0
	瀬谷区	46	56.5	8.7	41.3	6.5	2.2	17.4	10.9
無回答	73	31.5	6.8	53.4	6.8	11.0	12.3	9.6	

設問8. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民が実感できる緑をつくる」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。*複数回答可

「市民が実感できる緑をつくる」ための取組で知っている割合は、多い順に、

- 1位 地域で進める緑のまちづくり 26.6%
- 2位 市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化 16.0%
- 3位 屋上・壁面の緑化等民有地の緑化助成 14.7%
- 4位 人生記念樹の配布 14.4%
- 5位 みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり 14.4%
- 6位 保育園や小学校での園庭・校庭の芝生化 12.8%



である。

年代別にみると、60代以上では「地域で進める緑のまちづくり」が最も多く、とくに70代ではその割合が高い。20代～50代では「無回答」が最も多く、とくに20代では「無回答」が35.6%と割合がやや高い。

年代×設問8

		合計	設問8.「市民が実感できる緑をつくる」ための取組の中で知っている取組							
			地域で進める緑のまちづくり	保育園や小学校での園庭・校庭の芝生化	屋上・壁面の緑化等民有地の緑化助成	市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化	人生記念樹の配布	みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり	その他	無回答
	全体	1541	26.6	12.8	14.7	16.0	14.4	14.4	11.9	30.2
年代	20代	104	13.5	6.7	8.7	10.6	5.8	16.3	23.1	35.6
	30代	212	12.3	12.7	12.3	11.3	16.5	14.6	17.0	30.7
	40代	292	17.1	11.6	16.8	12.7	21.2	9.9	13.7	29.5
	50代	233	26.6	11.2	13.3	15.5	14.6	9.4	10.7	33.0
	60代	282	34.4	11.3	16.3	20.2	11.7	14.5	11.3	28.7
	70代	239	43.9	15.9	15.1	23.0	14.2	20.5	5.9	25.5
	80代以上	116	35.3	20.7	14.7	17.2	9.5	15.5	6.9	32.8
	無回答	63	23.8	14.3	20.6	11.1	11.1	23.8	7.9	33.3

男女別では、女性は男性に比べて「人生記念樹の配布」を知っている割合がやや高い。

性別×設問8

		合計	設問8.「市民が実感できる緑をつくる」ための取組の中で知っている取組							
			地域で進める緑のまちづくり	保育園や小学校での園庭・校庭の芝生化	屋上・壁面の緑化等民有地の緑化助成	市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化	人生記念樹の配布	みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり	その他	無回答
全体		1541	26.6	12.8	14.7	16.0	14.4	14.4	11.9	30.2
性別	男性	606	24.3	11.9	11.7	14.2	7.1	12.9	14.2	34.8
	女性	872	28.6	13.2	16.5	17.7	19.7	14.8	10.7	26.8
	無回答	63	22.2	15.9	19.0	11.1	11.1	23.8	7.9	33.3

居住区別では、中区、西区で「みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり」を知っている割合が高く、旭区で「人生記念樹の配布」、瀬谷区で「地域で進める緑のまちづくり」を知っている割合が高い。

居住区×設問8

		合計	設問8.「市民が実感できる緑をつくる」ための取組の中で知っている取組							
			地域で進める緑のまちづくり	保育園や小学校での園庭・校庭の芝生化	屋上・壁面の緑化等民有地の緑化助成	市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化	人生記念樹の配布	みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり	その他	無回答
全体		1541	26.6	12.8	14.7	16.0	14.4	14.4	11.9	30.2
居住区	鶴見区	98	25.5	13.3	19.4	17.3	15.3	9.2	17.3	22.4
	神奈川区	96	26.0	15.6	20.8	16.7	13.5	18.8	10.4	39.6
	西区	28	21.4	7.1	21.4	3.6	3.6	39.3	10.7	28.6
	中区	48	12.5	10.4	22.9	22.9	8.3	41.7	12.5	20.8
	南区	68	25.0	11.8	11.8	14.7	14.7	16.2	16.2	29.4
	港南区	85	23.5	9.4	10.6	11.8	12.9	17.6	9.4	38.8
	保土ヶ谷区	91	26.4	14.3	14.3	24.2	17.6	23.1	13.2	19.8
	旭区	98	32.7	10.2	14.3	14.3	27.6	18.4	5.1	26.5
	磯子区	79	35.4	15.2	19.0	17.7	11.4	8.9	17.7	20.3
	金沢区	67	25.4	7.5	13.4	20.9	16.4	7.5	10.4	34.3
	港北区	142	23.9	14.8	12.7	22.5	10.6	12.0	15.5	32.4
	緑区	63	33.3	14.3	7.9	11.1	14.3	15.9	7.9	38.1
	青葉区	118	19.5	8.5	10.2	10.2	12.7	7.6	16.9	36.4
	都筑区	74	25.7	8.1	9.5	9.5	9.5	4.1	13.5	39.2
	戸塚区	131	28.2	15.3	17.6	11.5	22.9	10.7	10.7	20.6
	栄区	50	32.0	20.0	8.0	18.0	10.0	14.0	6.0	30.0
	泉区	86	31.4	17.4	18.6	24.4	9.3	9.3	9.3	31.4
	瀬谷区	46	37.0	8.7	13.0	15.2	17.4	10.9	4.3	34.8
	無回答	73	21.9	15.1	16.4	11.0	11.0	19.2	9.6	34.2

「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人、「横浜みどりアップ計画」だけ知っている人は、「地域で進める緑のまちづくり」を知っている割合が高い。「横浜みどりアップ計画」だけ知っている人は、「市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化」を知っている割合が高い。「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知らない人でも、「地域で進める緑のまちづくり」を知っている人が15.1%、「みなとみらい21地区等都市心臨海部での緑や花による賑わいづくり」を知っている人が12.2%、「屋上・壁面の緑化等民有地の緑化助成」を知っている人が11.5%とそれぞれ1割程度はみられる。

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問8

	合計	設問8.「市民が実感できる緑をつくる」ための取組の中で知っている取組								
		地域で進める緑のまちづくり	保育園や小学校での園庭・校庭の芝生化	屋上・壁面の緑化等民有地の緑化助成	市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化	人生記念樹の配布	みなとみらい21地区等都市心臨海部での緑や花による賑わいづくり	その他	無回答	
全体	1541	26.6	12.8	14.7	16.0	14.4	14.4	12.3	29.9	
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	両方とも知っている	553	42.3	17.4	20.1	23.9	19.9	17.7	5.8	17.4
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	101	44.6	18.8	20.8	26.7	19.8	18.8	3.0	21.8
	横浜みどり税だけ知っている	171	13.5	8.8	7.6	12.9	14.6	10.5	18.1	35.1
	両方とも知らない(含無回答)	716	15.1	9.4	11.5	9.2	9.4	12.2	17.2	39.5

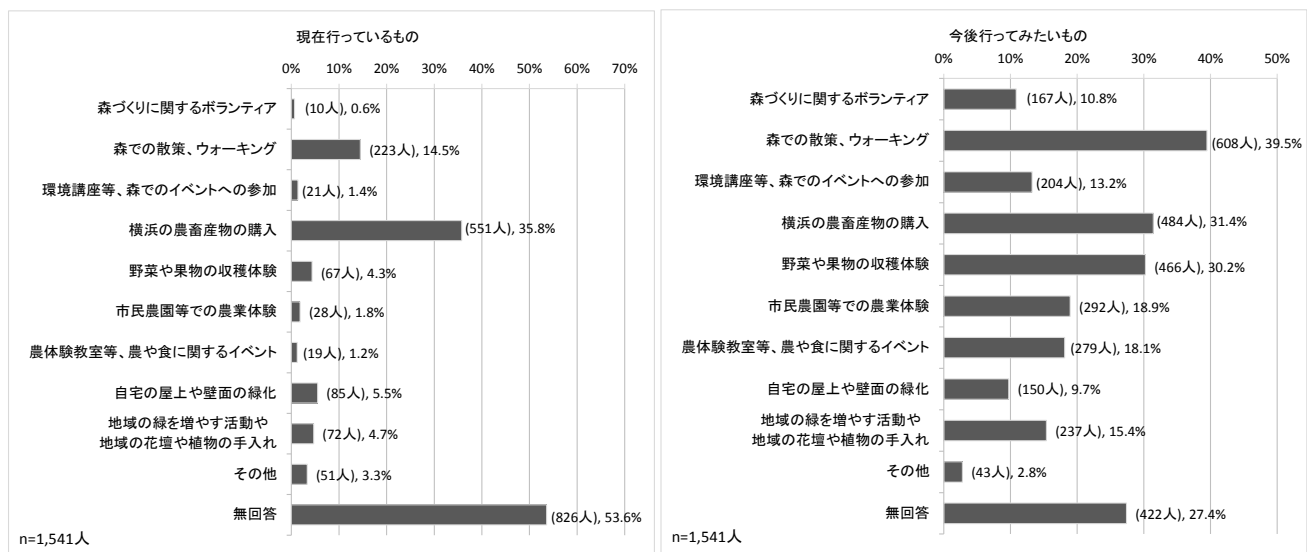
設問9. 市では、市民の皆さんが市内の森や農、緑に親しむきっかけづくりを進めています。緑に関する取組について、現在行っているもの、もしくは今後行ってみたいものはありますか？

* 複数回答可

緑に関する取組について、現在行っているものでは、「横浜の農畜産物の購入」35.8%が最も多く、次いで「森での散策、ウォーキング」14.5%が多い。その他の取組は、いずれも10%に満たない。

緑に関する取組について、今後行ってみたいものでは、多い順に、

- 1位 森での散策、ウォーキング 39.5%
 - 2位 横浜の農畜産物の購入 31.4%
 - 3位 野菜や果物の収穫体験 30.2%
 - 4位 市民農園等での農業体験 18.9%
 - 5位 農体験教室等、農や食に関するイベント 18.1%
 - 6位 地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ 15.4%
 - 7位 環境講座等、森でのイベントへの参加 13.2%
 - 8位 森づくりに関するボランティア 10.8%
 - 9位 自宅の屋上や壁面の緑化 9.7%
- である。



現在行っている活動を性別・年齢別にみると、男性の60代、70代で「森での散策、ウォーキング」の割合が高く、女性の40代～60代で「横浜の農畜産物の購入」の割合が高い。

男性の20代～40代と80代以上では「無回答」が最も多い。また、女性の20代も「無回答」が最も多い。

今後行ってみたい活動を性別・年齢別にみると、全体よりも割合が高い（10ポイント以上）のは、

- 1位 森での散策、ウォーキング 男性の30代、50代、女性の50代、60代
- 2位 横浜の農畜産物の購入 男性の40代、50代
- 3位 野菜や果物の収穫体験 女性の20～40代

- 4位 市民農園等での農業体験 男性の40代
 5位 農体験教室等、農や食に関するイベント 女性の30代
 6位 自宅の屋上や壁面の緑化 男性の30代
 である。

また、男性の20代、男女ともに70代、80代以上では「無回答」の割合が高い。

性別・年齢別×現在行っているもの

		合計	現在行っているもの										
			森づくりに関するボランティア	森での散歩、ウォーキング	環境講座等、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体験教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑化	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	その他	無回答
全体		1541	0.6	14.5	1.4	35.8	4.3	1.8	1.2	5.5	4.7	3.4	53.6
性・年齢別	男性-20代	36	0.0	8.3	2.8	13.9	0.0	0.0	0.0	2.8	2.8	0.0	83.3
	男性-30代	70	0.0	1.4	1.4	30.0	1.4	1.4	1.4	2.9	1.4	1.4	67.1
	男性-40代	104	0.0	13.5	1.0	27.9	1.9	1.0	0.0	1.0	3.8	0.0	68.3
	男性-50代	91	2.2	13.2	3.3	35.2	2.2	2.2	0.0	3.3	4.4	4.4	51.6
	男性-60代	141	0.7	27.7	0.0	31.2	3.5	2.1	0.0	8.5	5.7	4.3	52.5
	男性-70代	106	0.9	31.1	0.9	28.3	3.8	0.9	0.9	9.4	8.5	7.5	46.2
	男性-80代以上	58	0.0	19.0	3.4	22.4	3.4	1.7	3.4	5.2	8.6	0.0	63.8
	女性-20代	68	0.0	2.9	1.5	27.9	2.9	1.5	0.0	7.4	1.5	1.5	63.2
	女性-30代	142	0.0	6.3	1.4	37.3	2.8	1.4	2.8	2.8	2.1	2.8	55.6
	女性-40代	188	0.5	7.4	0.5	48.4	6.9	1.6	2.1	5.9	4.3	2.7	44.1
	女性-50代	141	0.0	12.1	0.7	45.4	4.3	0.7	0.7	5.0	5.0	1.4	48.2
	女性-60代	141	0.0	14.9	0.7	49.6	7.1	1.4	0.7	6.4	5.0	6.4	40.4
	女性-70代	133	2.3	24.1	2.3	30.8	6.0	4.5	3.0	9.0	8.3	6.8	53.4
	女性-80代以上	58	3.4	12.1	5.2	25.9	8.6	1.7	1.7	1.7	3.4	6.9	56.9

性別・年齢別×今後行ってみたいもの

		合計	今後行ってみたいもの										
			森づくりに関するボランティア	森での散歩、ウォーキング	環境講座等、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体験教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑化	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	その他	無回答
全体		1541	10.8	39.5	13.2	31.4	30.2	18.9	18.1	9.7	15.4	3.2	27.2
性・年齢別	男性-20代	36	13.9	36.1	11.1	27.8	30.6	8.3	16.7	13.9	11.1	0.0	38.9
	男性-30代	70	10.0	52.9	7.1	37.1	38.6	22.9	15.7	24.3	8.6	2.9	20.0
	男性-40代	104	12.5	33.7	8.7	44.2	34.6	31.7	19.2	7.7	12.5	0.0	24.0
	男性-50代	91	16.5	53.8	19.8	44.0	25.3	17.6	12.1	9.9	15.4	5.5	14.3
	男性-60代	141	14.9	39.0	14.9	30.5	12.8	19.1	12.1	5.0	15.6	1.4	30.5
	男性-70代	106	12.3	31.1	17.0	21.7	16.0	9.4	10.4	3.8	14.2	2.8	43.4
	男性-80代以上	58	3.4	19.0	5.2	12.1	5.2	6.9	3.4	5.2	8.6	3.4	63.8
	女性-20代	68	14.7	42.6	8.8	33.8	47.1	14.7	23.5	13.2	19.1	1.5	17.6
	女性-30代	142	12.0	29.6	15.5	35.2	52.1	26.1	28.9	14.8	7.7	2.1	19.0
	女性-40代	188	9.6	39.9	14.9	37.2	44.7	25.5	26.1	12.8	17.6	4.8	11.7
	女性-50代	141	8.5	51.1	17.0	36.2	30.5	20.6	20.6	11.3	22.7	5.0	19.9
	女性-60代	141	9.2	52.5	13.5	31.9	34.8	20.6	20.6	7.1	21.3	2.8	22.7
	女性-70代	133	7.5	31.6	9.0	18.0	16.5	11.3	11.3	6.0	15.0	2.3	48.1
	女性-80代以上	58	0.0	22.4	3.4	12.1	12.1	1.7	8.6	0.0	10.3	13.8	48.3

「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人、「横浜みどりアップ計画」だけ知っている人では、「横浜の農地産物の購入」を現在行っている割合がやや高い。

「横浜みどりアップ計画」だけ知っている人は、「森での散策、ウォーキング」を今後行ってみたい割合が高く、「自宅の屋上や壁面の緑化」を今後行ってみたい割合がやや高い。

「横浜みどり税」だけ知っている人では、「横浜の農地産物の購入」や「野菜や果物の収穫体験」を今後行ってみたい割合がやや高い。

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×現在行っているもの

	合計	現在行っているもの											
		森づくりに関するボランティア	森での散策、ウォーキング	環境講座等、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体験教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑化	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	その他	無回答	
全体	1541	0.6	14.5	1.4	35.8	4.3	1.8	1.2	5.5	4.7	3.4	53.6	
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	両方とも知っている	553	1.3	19.2	2.4	45.6	6.3	3.4	2.2	7.1	7.2	4.3	42.0
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	101	0.0	17.8	2.0	42.6	7.9	0.0	1.0	5.0	5.9	4.0	49.5
	横浜みどり税だけ知っている	171	0.6	11.7	0.6	39.2	4.1	1.2	2.3	2.9	4.1	2.3	51.5
	両方とも知らない（含無回答）	716	0.3	11.0	0.7	26.4	2.4	1.0	0.3	5.0	2.7	2.9	63.7

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×今後行ってみたいもの

	合計	今後行ってみたいもの											
		森づくりに関するボランティア	森での散策、ウォーキング	環境講座等、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体験教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑化	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	その他	無回答	
全体	1541	10.8	39.5	13.2	31.4	30.2	18.9	18.1	9.7	15.4	3.2	27.2	
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	両方とも知っている	553	11.8	38.3	16.3	26.0	29.7	20.1	20.4	9.0	18.8	2.2	27.7
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	101	7.9	51.5	17.8	35.6	30.7	21.8	16.8	14.9	19.8	3.0	19.8
	横浜みどり税だけ知っている	171	8.8	42.1	15.2	36.8	36.3	19.9	17.0	11.7	11.7	4.7	21.1
	両方とも知らない（含無回答）	716	11.0	38.0	9.8	33.7	29.2	17.5	16.8	9.1	13.0	3.8	29.3

現在行っているもので最も多かった「横浜の農産物を購入」している人では、「野菜や果物の収穫体験」、「市民農園等での農業体験」、「農体験教室等、農や食に関するイベント」など、体験型の活動を今後行ってみみたい割合がやや高い。

現在「森での散策、ウォーキング」を行っている人では、「環境講座等、森でのイベントへの参加」、「地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ」を今後行ってみみたい割合が高く、「森づくりに関するボランティア」、「市民農園等での農業体験」を今後行ってみみたい割合もやや高い。

「環境講座等、森でのイベントへの参加」を現在行っている人は「森づくりに関するボランティア」、「農体験教室等、農や食に関するイベント」、「地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ」を今後行ってみみたい割合が高い。

現在行っている人数は少ないが、「野菜や果物の収穫体験」、「市民農園等での農業体験」を行っている人では、「森づくりに関するボランティア」、「環境講座等、森でのイベントへの参加」、「農体験教室等、農や食に関するイベント」、「地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ」を今後行ってみみたい割合が高い。

「農体験教室等、農や食に関するイベント」を現在行っている人は「森づくりに関するボランティア」、「環境講座等、森でのイベントへの参加」、「野菜や果物の収穫体験」、「自宅の屋上や壁面の緑化」を今後行ってみみたい割合が高い。

現在行っているもの×今後行ってみみたいもの

	合計	今後行ってみみたいもの											
		森づくりに関するボランティア	森での散策、ウォーキング	環境講座等、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体験教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑化	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	その他	無回答	
全体	1541	10.8	39.5	13.2	31.4	30.2	18.9	18.1	9.7	15.4	3.2	27.2	
現在行っているもの	森づくりに関するボランティア	10	0.0	20.0	10.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	50.0
	森での散策、ウォーキング	223	20.2	16.6	23.3	23.8	28.3	25.6	21.5	11.2	26.0	3.1	26.0
	環境講座等、森でのイベントへの参加	21	38.1	33.3	19.0	23.8	28.6	28.6	36.1	14.3	28.6	4.8	23.8
	横浜の農畜産物の購入	551	12.0	42.3	17.6	19.1	35.8	24.3	24.1	11.6	18.9	1.5	19.1
	野菜や果物の収穫体験	67	20.9	35.8	29.9	13.4	13.4	25.4	29.9	14.9	28.4	3.0	23.9
	市民農園等での農業体験	28	21.4	42.9	32.1	14.3	21.4	10.7	32.1	14.3	35.7	3.6	25.0
	農体験教室等、農や食に関するイベント	19	26.3	31.6	36.8	5.3	42.1	21.1	0.0	21.1	15.8	10.5	26.3
	自宅の屋上や壁面の緑化	85	15.3	37.6	27.1	22.4	30.6	27.1	18.8	9.4	17.6	0.0	30.6
	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	72	12.5	30.6	19.4	23.6	33.3	25.0	18.1	6.9	15.3	1.4	33.3
	その他	53	1.9	17.0	5.7	13.2	13.2	5.7	13.2	3.8	5.7	34.0	37.7
	無回答	826	10.0	41.0	9.9	39.7	28.3	15.9	14.8	9.3	12.2	2.7	32.3

設問 10. 市では、「横浜みどリアップ計画」を通じて、市民の皆さんと連携しながら「みんなで育む 緑豊かな美しい街 横浜」を目指して取組を進めています。

「横浜みどリアップ計画」や事業について、市民の皆さんにさらに知っていただくために、今後どのような広報の仕方が効果的だと思いますか？（自由にお書きください。）

意見は、828 人から寄せられ、意見数は 1,173 件であった。

このうち、効果的な広報の仕方に関する意見は 929 件、計画や税に関する意見が 140 件、その他の要望等が 104 件であった。

効果的な広報の仕方に関する意見の上位 5 位は、「交通広告」（119 件）、「イベント開催」（108 件）、「広報よこはま」（90 件）、「教育」（71 件）、「HP/ソーシャルメディア」（64 件）であった。

「交通広告」では、“駅のポスター、電車内の広告”が有効であるという意見が多かった。

「イベント開催」では、“子どもが参加できるイベント”、“子どもからお年寄りまで誰でも参加できるイベント”、“人の集まる場所でのイベント”などの意見があった。

「広報よこはま」では、“広報よこはま”を活用するという意見が多く、具体的に、“常設で掲載”、“特集記事”、“目に止まる工夫”などの意見がみられた。

「教育」では、“学校等小さい頃からの教育”という意見と、“学校・保育園・幼稚園等を通じた親への情報提供”という意見があった。

「HP/ソーシャルメディア」では、“SNS/LINE”、“インターネット”などの意見が多く見られた。

効果的な広報の仕方(自由記述のまとめ)

大項目	分類項目	意見数	割合	
広報手段に関する提案	交通広告	119	14.4%	
	イベント開催	108	13.0%	
	広報よこはま	90	10.9%	
	教育	71	8.6%	
	HP・ソーシャルメディア	64	7.7%	
	TV・ラジオ	63	7.6%	
	町内会を通じた周知	58	7.0%	
	パンフレット・チラシ・各宅への郵便	47	5.7%	
	スーパーなど商業施設での広告	42	5.1%	
	ポスター・看板等	42	5.1%	
	新聞・タウン誌・雑誌	35	4.2%	
	種・苗木の配布	32	3.9%	
	事業箇所表示	22	2.7%	
	公共施設での広報	21	2.5%	
	企業・団体との連携	17	2.1%	
	タレント・ゆるキャラ	13	1.6%	
	宣伝カーなどによる放送	11	1.3%	
	その他の広報に関する提案	74	8.9%	
	計画・税に関する提案	横浜みどりアップ計画について	111	13.4%
		横浜みどり税について	29	3.5%
その他	その他の要望・意見	55	6.6%	
	無関係	29	3.5%	
	特になし・わからない	20	2.4%	
意見総数		1,173		
意見回答数		828		

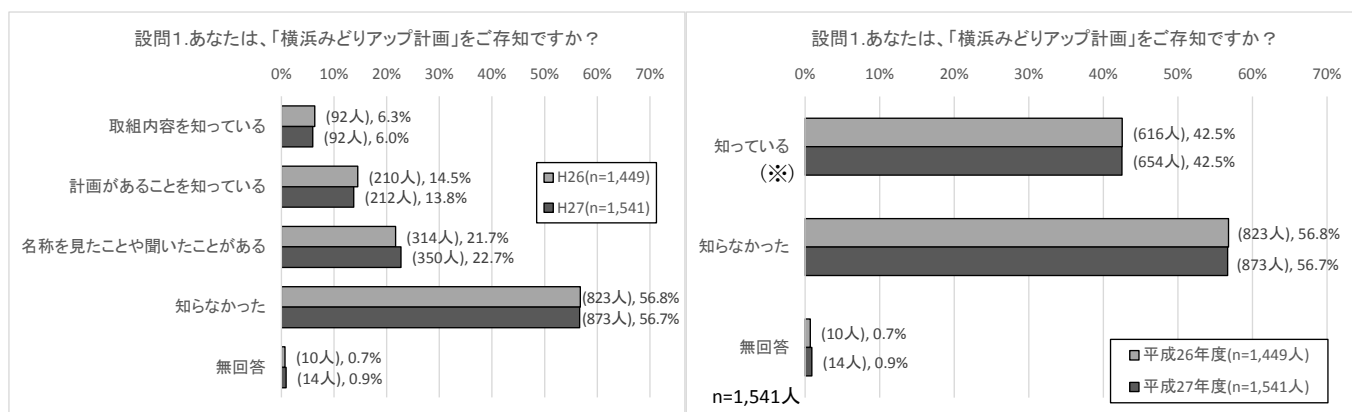
分類項目	小分類	件数	
交通広告	駅ポスター、電車内広告、電車内中吊り	67	
	交通広告一般	29	
	ラッピング	8	
	電車内ディスプレイ、掲示板	7	
	駅でのキャンペーン活動	4	
	駅、車内アナウンス	3	
	駅でのアンケート配布	1	
	イベント開催		108
	イベント開催	イベント一般	22
子ども(親子)が参加できるイベント		19	
子どもからお年寄りまで参加できるイベント		14	
人の集まるところでイベント		10	
緑や森に関するイベント		9	
収穫体験・農業体験		7	
地産地消に関わるイベント		7	
講演会		4	
若者が参加したくなるイベント		4	
横浜市主導のイベント		3	
民間と協力したイベント		2	
大規模イベントとのタイアップ		2	
著名人を起用したイベント		1	
「横浜みどりの日」の制定		1	
税金につながるイベント		1	
高齢者が参加したくなるイベント		1	
お祭り		1	
広報よこはま		90	
広報よこはま	広報よこはま一般	67	
	広報よこはま(常設で連載)	6	
	広報よこはま(特集記事)	5	
	広報よこはま(目に留まる工夫)	4	
	広報よこはま(別紙で特集)	3	
	広報よこはま(一面で掲載)	3	
	広報よこはま(地域版)	2	
教育	71		
	学校等小さい頃からの教育	40	
	学校・保育園・幼稚園等を通じた親への情報提供	31	
HP・ソーシャルメディア			
HP・ソーシャルメディア	SNS/LINE	20	
	インターネット	13	
	HP	11	
	スマホ・携帯電話	10	
	メール	9	
	GAME活用	1	

VI. 平成 26 年度調査との比較

設問 1. あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？

横浜みどりアップ計画の認知度は、「知っている」(※)が昨年度と同じ割合でした。

平成 26 年度調査の結果と傾向は変わっていないが、「名称を見たことや聞いたことがある」が増加（1 ポイント以上）している。

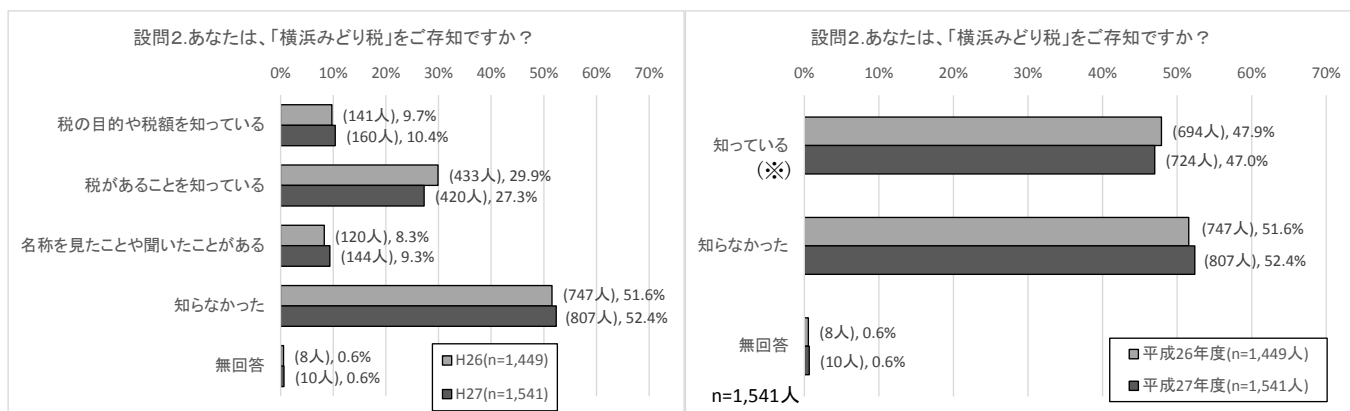


(※) 「知っている」は、「取組内容を知っている」、「計画があることを知っている」、「名称を見たことや聞いたことがある」の合計

設問 2. あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？

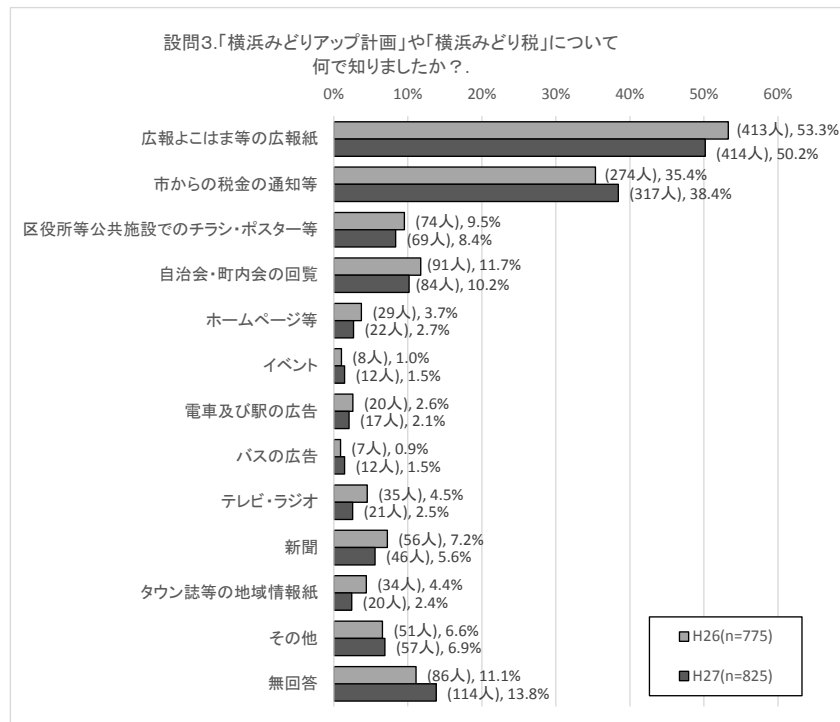
横浜みどり税の認知度は、「知っている」(※)が昨年度より 0.9 ポイント減少し、「知らなかった」が 0.8 ポイント増加している。

平成 26 年度調査の結果と傾向は変わっていないが、「税があることを知っている」が減少（2 ポイント以上）し、「名称を見たことや聞いたことがある」が増加（1 ポイント以上）している。

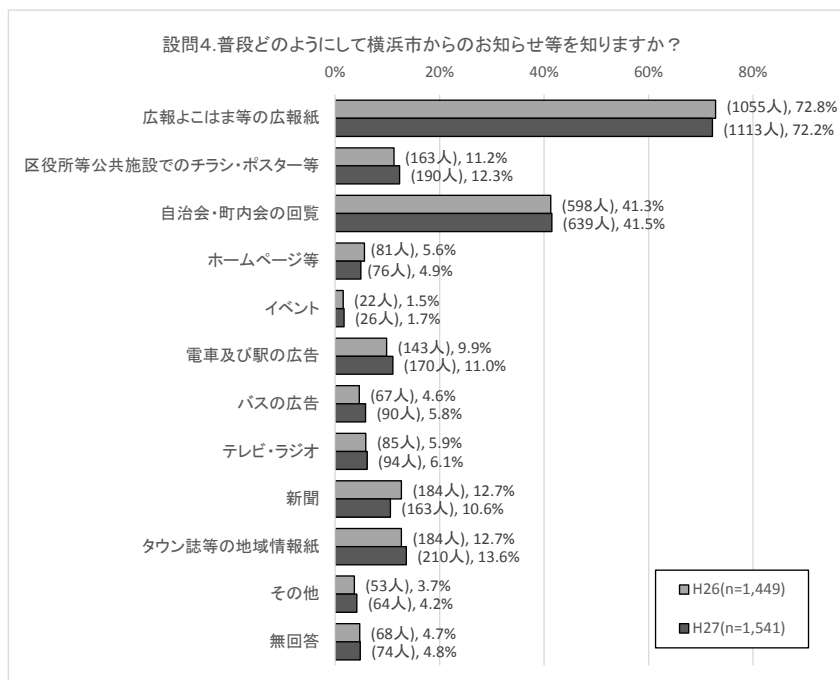


(※) 「知っている」は、「税の目的や税額を知っている」、「税があることを知っている」、「名称を見たことや聞いたことがある」の合計

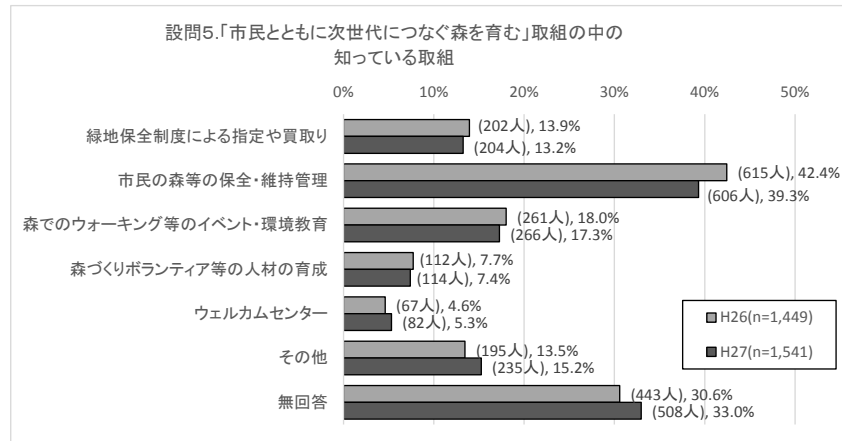
設問3. 「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？ *複数回答可



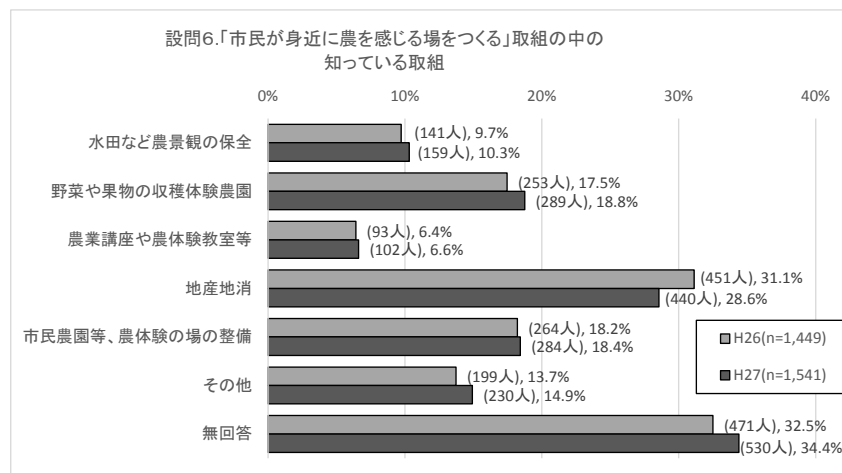
設問4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？ *複数回答可



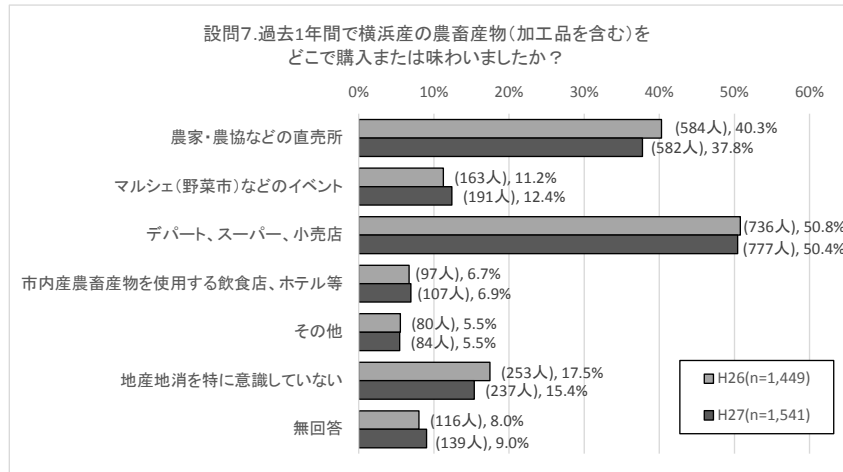
設問5. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民とともに次世代につなぐ森を育む」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。*複数回答可



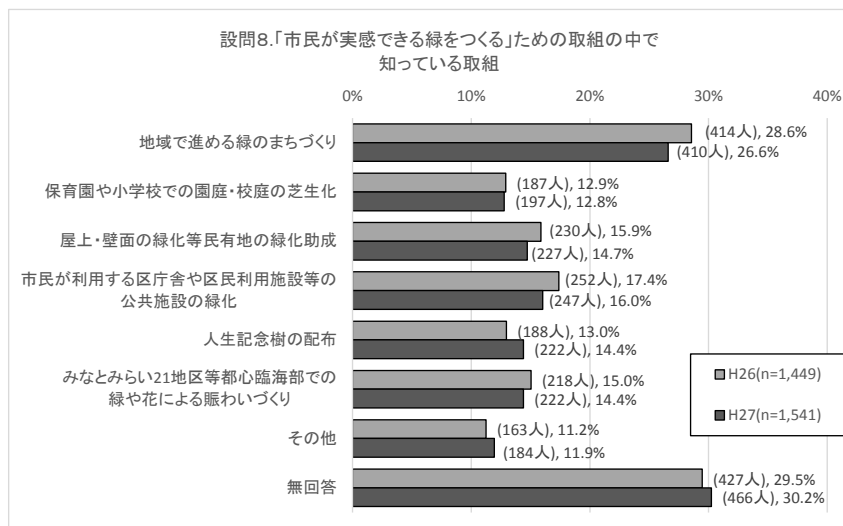
設問6. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民が身近に農を感じる場をつくる」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。*複数回答可



設問7. 「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中で、地産地消を推進しています。
 過去1年間で横浜産の農畜産物（加工品を含む）をどこで購入または味わいましたか？
 * 複数回答可

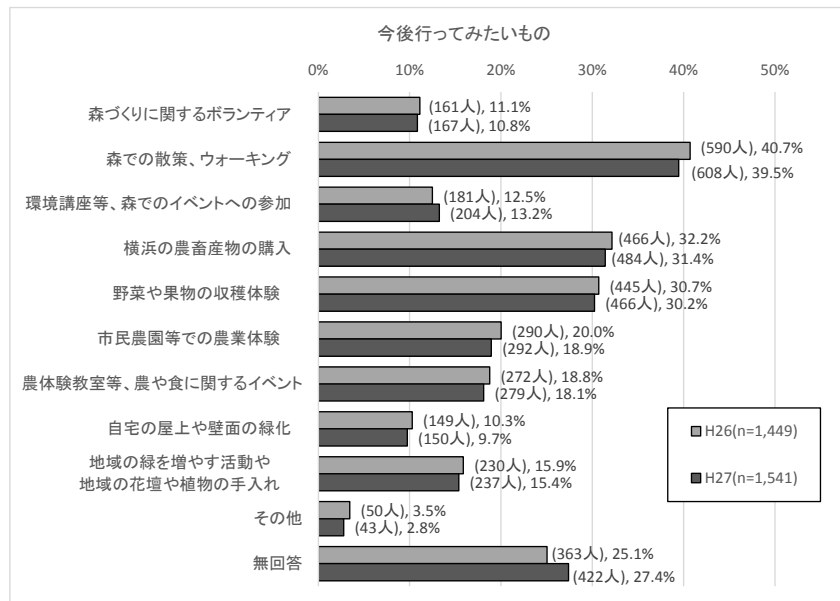
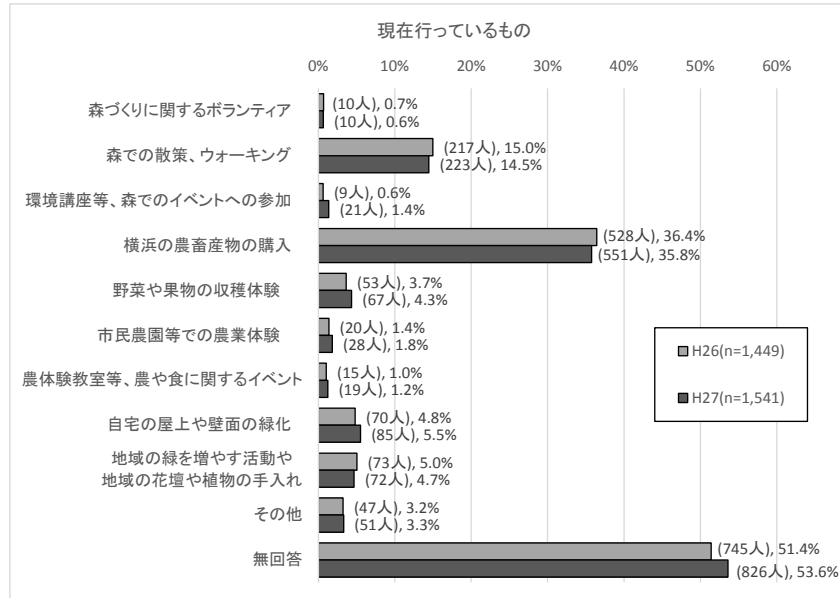


設問8. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民が実感できる緑をつくる」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。* 複数回答可



設問9. 市では、市民の皆さんが市内の森や農、緑に親しむきっかけづくりを進めています。緑に関する取組について、現在行っているもの、もしくは今後行ってみたいものはありますか？

* 複数回答可



設問 10. 市では、「横浜みどりアップ計画」を通じて、市民の皆さんと連携しながら「みんなで育む
緑豊かな美しい街 横浜」を目指して取組を進めています。

「横浜みどりアップ計画」や事業について、市民の皆さんにさらに知っていただくために、
今後どのような広報の仕方が効果的だと思いますか？（自由にお書きください。）

大項目	分類項目	平成26年度		平成27年度	
		意見数	割合	意見数	割合
広報手段に 関する提案	交通広告	112	14.5%	119	14.4%
	イベント開催	120	15.5%	108	13.0%
	広報よこはま	62	8.0%	90	10.9%
	教育	55	7.1%	71	8.6%
	HP・ソーシャルメディア	51	6.6%	64	7.7%
	TV・ラジオ	56	7.2%	63	7.6%
	町内会を通じた周知	54	7.0%	58	7.0%
	パンフレット・チラシ・各宅への郵便	-	-	47	5.7%
	チラシ・各宅への郵便	37	4.8%	-	-
	ポスター・看板等	30	3.9%	42	5.1%
	スーパーなど商業施設での広告	24	3.1%	42	5.1%
	新聞・タウン誌・雑誌	-	-	35	4.2%
	新聞・タウン誌	23	3.0%	-	-
	種・苗木の配布	29	3.7%	32	3.9%
	事業箇所表示	17	2.2%	22	2.7%
	公共施設での広報	-	-	21	2.5%
	タレント・ゆるキャラ	9	1.2%	13	1.6%
	企業・団体との連携	-	-	17	2.1%
	宣伝カーなどによる放送	-	-	11	1.3%
	その他の広報に関する提案	92	11.9%	74	8.9%
計画・税に 関する提案	横浜みどりアップ計画について	92	11.9%	111	13.4%
	横浜みどり税について	36	4.7%	29	3.5%
その他	その他の要望、意見	21	2.7%	55	6.6%
	無関係	21	2.7%	29	3.5%
	特になし・わからない	20	2.6%	20	2.4%
	意見総数	961		1,173	
	意見回答数	774		828	

Ⅶ. 広報手法についての分析

ポイント1 「広報よこはま等の広報誌」が特に効果的（P10 参照）

20代で「区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等」、30代では「市からの税金の通知等」も効果が高い（P11 参照）

計画やみどり税を知った経緯について、過半数の方が「広報よこはま等の広報誌」と回答しています。また、計画やみどり税も知らない層も64.2%が「広報よこはま等の広報誌」で市の情報を得ていると答えています。

「広報よこはま等の広報誌」をより活用した広報が最も効果的と判断できます。

加えて、若い人を中心に、「市からの税金の通知等」、「区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等」から計画やみどり税を知った割合も高く、こちらも効果が高い媒体といえます。

ポイント2 「自治会・町内会の回覧」も広報効果が期待できる（P12 参照）

とくに60代、70代の世代には「自治会・町内会の回覧」が有効です。（P13 参照）

普段横浜市からのお知らせを知る手段として、41.5%の方が「自治会・町内会の回覧」を挙げています。計画や税を知っている割合を向上させるためには、60代、70代を中心に多くの方が利用している「自治会・町内会の回覧」を引き続き活用していくことが有効だと思われます。

ポイント3 「交通広告」、「イベント」、「教育」を通じた広報が必要（P28 参照）

若い世代は、「電車及び駅の広告」から市の情報を得る傾向が強い（P13 参照）

効果的だと思われる広報の仕方では上位となったのは「交通広告」14.4%、「イベント開催」13.0%です。若い世代は他の世代と比べて「電車及び駅の広告」から市の情報を得る傾向が強いことが分かりました。また、広報に関する提案のなかでは、“子ども(親子)が参加できる”、“子どもからお年寄りまで誰もが参加できる”、“人の集まる場所でのイベント”等を通じてPRすべき、“学校等小さい頃からの教育”、“学校・保育園・幼稚園等を通じた親への情報提供”という趣旨の意見が多くありました。

「交通広告」、「イベント開催」、「教育」を通じた広報が、より幅広い層に周知できると推測できます。


ポイント4 馴染みのある取組を通じたアプローチも有効（P15、17 参照）

計画を知らないと答えた層にも、みどりアップ計画のいくつかの取組は知られている（P15、17 参照）

計画を知らないと答えた層にも、みどりアップ計画のいくつかの取組は知られていることが分かりました。「市民の森等の保全・維持管理」、「地産地消」は計画を知らない方でも2割以上の方が知っています。知っている割合を向上させるためには、計画を知らないと答えた層に対して馴染みのある事業の中で計画、税を認識していただくことが有効だと思われます。

横浜みどりアップ計画（計画期間：平成26-30年度）

平成28年度事業目標

 取組の柱1：市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組番号	施策方針/事業・取組	平成28年度事業目標	平成28年度事業費 [百万円]		【参考】 5か年の目標
			総額	横浜みどり税 充当額	
施策1：樹林地の確実な保全の推進					
①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取事業					
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	<ul style="list-style-type: none"> 緑地保全制度による新規指定面積：100ha ※買取見込面積：21.7ha 	6,604	(746)	<ul style="list-style-type: none"> 新規指定：500ha ※買取り想定面積：108ha
施策2：良好な森を育成する取組の推進					
②生物多様性・安全性に配慮した森づくり事業					
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	<ul style="list-style-type: none"> ガイドライン等を活用した維持管理：推進 《対象：市民の森、ふれあいの樹林地等、まとまった樹林地のある公園》 保全管理計画の策定：樹林地：3か所 公園：4か所 	753	(595)	<ul style="list-style-type: none"> ガイドライン等を活用した維持管理：推進
3	指定された樹林地における維持管理の支援	<ul style="list-style-type: none"> 樹林地維持管理助成：130件 			<ul style="list-style-type: none"> 保全管理計画の策定：樹林地：15か所 公園：10か所 樹林地維持管理助成：650件
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 法面の整備：4か所 			<ul style="list-style-type: none"> 法面の整備：10か所
5	間伐材の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> チップターの貸出し：推進 			<ul style="list-style-type: none"> チップターの貸出し：推進
③森を育む人材の育成事業					
6	森づくりを担う人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> 森づくり活動団体（個人）の育成等：推進 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PRの充実：推進 	16	(16)	<ul style="list-style-type: none"> 森づくり活動団体（個人）の育成等：推進 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PRの充実：推進
7	森づくり活動団体への支援	<ul style="list-style-type: none"> 森づくり活動団体への支援（樹林地）：延べ10団体 森づくり活動団体への支援（公園）：延べ10団体 			<ul style="list-style-type: none"> 森づくり活動団体への支援（樹林地）：延べ50団体 森づくり活動団体への支援（公園）：延べ50団体

取組番号	施策方針/ 事業・取組	平成 28 年度 事業目標	平成 28 年度事業費 [百万円]		【参考】 5 か年の目標
			総額	横浜 みどり税 充当額	
施策 3：森と市民とをつなげる取組の推進					
④市民が森に関わるきっかけづくり事業					
8	森の楽しみづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント実施及び広報活動 ・イベント等の実施：36回 	65	(25)	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント実施及び広報活動 ・イベント等の実施：180回
9	森に関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：推進 ・ウェルカムセンター（5館）の運営：推進 			<ul style="list-style-type: none"> ・市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：新規に指定された市民の森等を対象に作成 ・ウェルカムセンター（5館）の運営：推進

 取組の柱2：市民が身近に農を感じる場をつくる

取組番号	施策方針/事業・取組	平成28年度事業目標	平成28年度事業費 [百万円]		【参考】 5か年の目標
			総額	横浜 みどり税 充当額	
施策1：農に親しむ取組の推進					
①良好な農景観の保全事業					
10	水田の保全	<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：累計122ha 水源確保施設整備：2か所 	208	(99)	<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：累計125ha 水源確保施設整備：10か所
11	特定農業用施設保全契約の締結	<ul style="list-style-type: none"> 制度運用 			<ul style="list-style-type: none"> 制度運用
12	農景観を良好に維持する取組の支援	<ul style="list-style-type: none"> 良好に維持されている農地の面積：721ha 田園景観保全水路整備：1地区 共同利用設備の整備：5件 			<ul style="list-style-type: none"> 良好に維持されている農地の面積：680ha 田園景観保全水路整備：5地区 共同利用設備の整備：25件
13	多様な主体による農地の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 長期貸付開始農地：2.0ha (累計79.0ha) 			<ul style="list-style-type: none"> 長期貸付開始農地：80ha
②農とふれあう場づくり事業					
14	様々なニーズに合わせた農園の開設	<ul style="list-style-type: none"> 【5.0ha】 収穫体験農園の開設支援：2.5ha 市民農園の開設支援：1.2ha 農園付公園の整備：3か所(1.3ha) 	802	(83)	<ul style="list-style-type: none"> 【25.8ha】 収穫体験農園の開設支援：12.5ha 市民農園の開設支援：6.0ha 農園付公園の整備：7.3ha
15	市民が農を楽しむ支援する取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと村・恵みの里の農体験教室など：100回 あぐりツアーの開催：4回 農ある地域づくり協定：2件 農体験講座：5回 			<ul style="list-style-type: none"> 横浜ふるさと村、恵みの里で農体験教室などの実施：500回 あぐりツアーの開催：20回 農ある地域づくり協定：4件 農体験講座：25回

取組番号	施策方針/ 事業・取組	平成 28 年度 事業目標	平成 28 年度事業費 [百万円]		【参考】 5 か年の目標
			総額	横浜 みどり税 充当額	
施策 2：地産地消の推進					
③身近に感じる地産地消の推進事業					
16	地産地消にふれる 機会の拡大	・直売所等の支援： 15 件	44	(-)	・直売所等の支援： 52 件
		・青空市運営支援： 5 件			・青空市運営支援： 25 件
		・緑化用植物の生産・配布： 23,500 本			・緑化用植物の生産・配布： 125,000 本
		・情報発信・PR 活動： 推進			・情報発信・PR 活動： 推進
④市民や企業と連携した地産地消の展開事業					
17	地産地消を広げる 人材の育成	・はまふうどコンシェル ジュの活動支援： 20 件	22	(-)	・はまふうどコンシェル ジュの活動支援： 100 件
		・フォーラムの開催： 1 回			・フォーラムの開催： 5 回
18	市民や企業等との 連携	・企業等との連携： 10 件	22	(-)	・企業等との連携： 50 件
		・ビジネス創出支援： 7 件			・ビジネス創出支援： 25 件
		・学校給食での市内産農 産物の利用促進： 推進			・学校給食での市内産農 産物の利用促進： 推進



取組の柱3：市民が実感できる緑をつくる

取組番号	施策方針/ 事業・取組	平成28年度 事業目標	平成28年度事業費 [百万円]		【参考】 5か年の目標
			総額	横浜 みどり税 充当額	
施策1：市民が実感できる緑を創出する取組の推進					
①民有地での緑の創出事業					
19	民有地における 緑化の助成	・緑化の助成：13件	63	(49)	・緑化の助成：65件
20	建築物緑化保全 契約の締結	・制度運用			・制度運用
21	名木古木の保存	・推進			・推進
22	人生記念樹の配 布	・苗木の配布： 8,000本			・苗木の配布： 40,000本
②公共施設・公有地での緑の創出事業					
23	公共施設・公有地 での緑の創出・管 理	・緑の創出：15か所 ・創出した緑の維持管 理：推進	1,162	(379)	・緑の創出：58か所 ・創出した緑の維持管 理：推進
24	公有地化による シンボリックな緑 の創出	・事業推進：3か所			・事業推進：5か所
25	いきいきとした 街路樹づくり	・18区で推進			・18区で推進
施策2：緑を楽しむ市民の盛り上げりを醸成する取組の推進					
③市民協働による緑のまちづくり事業					
26	地域緑のまちづ くり	・地域緑化推進事業： 28地区 (新規8地区、 継続20地区)	245	(245)	・地域緑化推進事業： 46地区
④子どもを育む空間での緑の創出事業					
27	保育園・幼稚園・ 小中学校での緑 の創出	・緑の創出：20か所 ・芝生等の維持管理：推 進	86	(16)	・緑の創出：100か所 ・芝生等の維持管理：推 進
⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業					
28	都心臨海部の緑 花による賑わい づくり	・都心臨海部で推進 ・緑花の維持管理：推進	774	(744)	・都心臨海部で推進 ・緑花の維持管理：推進



効果的な広報の展開

取組番号	施策方針/ 事業・取組	平成28年度 事業目標	平成28年度事業費 [百万円]		【参考】 5か年の目標
			総額	横浜 みどり税 充当額	
①市民の理解広げる広報の展開					
29	計画の周知や実績 報告	<ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま特集ページの利用 ・計画、実績概要リーフレットの作成・配付 ・交通広告や各種メディアを活用したPR ・市の工事等の現場に統一的な看板等設置 ・公共施設などで横断幕等によるPR ・PR用動画の活用 ・マスコットキャラクターの活用 	18	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・推進